議長	局長	次長	次長補佐	係長	係
合議					

令和　8　年　3　月　31　日

流山市議会議長　石原　修治　　様

交付議員名　　鈴木 ゆうすけ

流山市議会政務活動費収支報告書

流山市議会政務活動費の交付に関する条例第７条第３項の規定により、令和7年度政務活動費に係る収支を下記のとおり報告します。

記

1　収　　入

流山市議会政務活動費　　480,000円

2　支　　出

項　　目	金　　額	内　　訳
調査研究費	231,000円	寝屋川市、山県市、岩倉市、四日市市、桑名市、高山市、下呂市、北広島市Fビレッジ、旭川市、遠軽町、北見市
研修費	182,090円	鹿沼のまちのリノベーション研修、市町村議会議員研修、全国市議会議長会研究フォーラムin札幌、インフラ老朽化セミナー
広報費	18,215円	チラシ印刷代
広聴費	0円	
資料作成費	0円	
資料購入費	0円	
人件費	0円	
事務所費	0円	
その他の経費	0円	
合　　計	431,305円	

3　自己負担金　　無し

※支出が収入を上回った場合は、その差額は議員の自己負担となります。

4　返納額　　48,695円

千葉県
流山市議会
8.3.31
第　　号
受付

調査研究費

調査研究費支出合計　231,000円

年月日 自	年月日 至	内容	金額	旅費等支出内訳書番号
R7.5.26	R7.5.27	大阪府寝屋川市、岐阜県山県市視察	52,525円	01
R7.7.15	R7.7.17	愛知県岩倉市、三重県四日市市、三重県桑名市視察	45,020円	02
R7.8.6	R7.8.7	岐阜県高山市、岐阜県下呂市視察	46,820円	03
R7.8.26	R7.8.26	北海道北広島市Fビレッジ、江別市視察	21,357円	04
R7.11.11	R7.11.13	北海道旭川市、遠軽町、北見市視察	65,278円	05

旅費等支出内訳書

NO. 01

調査研究費　　会派・交付議員名：鈴木 ゆうすけ

実施日	令和7年 5月26日～27日
場所及び視察項目	(1)大阪府寝屋川市「寝屋川モデルのいじめ対策について」 (2)岐阜県山県市「こどもに関する各種データの連携による支援実証事業」
参加者名	鈴木 ゆうすけ ※矢口輝美議員と同行
費用合計	52,525円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項目	内容(経路、等具体的に)	内訳 単価	数	金額	領収証(証憑)番号	備考
R7.4.30	交通費	東京→京都(新幹線)	13,970円	1	13,970円	①	
R7.4.30	交通費	名古屋→東京(新幹線)	11,100円	1	11,100円	②	
R7.5.1	交通費	京都→名古屋(新幹線)	5,710円	1	5,710円	③	
R7.5.26	交通費	流山おおたかの森→秋葉原→東京	780円	1	780円	④	
R7.5.26	交通費	京都→近鉄丹波橋→丹波橋→寝屋川市	610円	1	610円	⑤	
R7.5.26	交通費	寝屋川市→丹波橋→近鉄丹波橋→京都	610円	1	610円	⑥	
R7.5.26	交通費	名古屋→岐阜	480円	1	480円	⑦	
R7.5.27	交通費	レンタカー代・ガソリン代	6,005円	1	6,005円	⑧	(矢口議員と按分) (公共交通機関が不便なためレンタカー使用)
R7.5.27	交通費	岐阜→名古屋	480円	1	480円	⑨	
R7.5.27	交通費	東京→秋葉原駅→流山おおたかの森	780円	1	780円	⑩	
R7.5.29	宿泊費	ダイワロイネットホテル岐阜	12,000円	1	12,000円	⑪	5/26宿泊分

視察行程（鈴木議員）

【日程表】　令和7年5月26日（月）～5月27日（水）

1、場所
大阪府寝屋川市役所
岐阜県山県市役所

2、内容
大阪府寝屋川市「寝屋川モデルのいじめ対策について」
岐阜県山県市「こどもに関する各種データの連携による支援実証事業」

3、行程
①5/26

流山おおたかの森駅 ―電車― 秋葉原駅 ―電車― 東京駅 ―電車― 京都駅 ―電車― 昼食
7:30発　8:00着 8:07発　8:11着 8:21発　10:32着　11:00～11:45

京都駅 ―電車― 近鉄丹波橋駅 ―徒歩― 丹波橋駅 ―電車― 寝屋川市駅 ―徒歩― 寝屋川市役所
12:01　12:13　12:17　12:57　（視察13:30-15:00）

寝屋川市役所 ―徒歩― 寝屋川市駅 ―電車― 丹波橋駅 ―徒歩― 近鉄丹波橋駅 ―電車― 京都駅 ―電車―
15:10　15:33　16:15　16:24　16:31着 16:45発

名古屋駅 ―徒歩― 名鉄名古屋駅 ―電車― 名鉄岐阜駅 ―徒歩― ダイワロイネットホテル岐阜
17:18　17:24　17:53　夕食後宿泊

②5/27

ダイワロイネットホテル岐阜 ―徒歩― 日本レンタカー岐阜駅南口営業所 ―レンタカー― 山県市役所
9:50　13:15（視察13.30-15:00）

山県市役所 ―レンタカー― 日本レンタカー岐阜駅南口営業所 ―徒歩― 岐阜駅 ―電車― 名古屋駅
15:10　16：00　16:22発　16:44着 17:12発

東京駅（行きと同じルートで家へ）
18:51着

No. 91028994　スマートEX
表示日　2025年5月28日 13時08分

領収書
RECEIPT

①

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員

鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2019		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥13,970（10％・税込） （クレジットカード利用・Credit card use）	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年4月30日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年5月26日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ117号 東京 FROM ⇢ 京都 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

No. 12028994　スマートEX
表示日　2025年5月28日 13時09分

領収書
RECEIPT

(2)

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員

鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2021		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥11,100（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年4月30日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年5月27日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ422号 名古屋 FROM → 東京 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

No. 22028994　スマートEX
表示日　2025年5月28日 13時08分

領収書
RECEIPT

③

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員

鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2022		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥5,710（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年5月1日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年5月26日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ100号 京都 FROM → 名古屋 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

YAHOO! JAPAN 路線情報

流山おおたかの森→東京 2025年05月26日(月)08:00到着

07:11発→07:59着 48分(乗車36分) 乗換：1回 28.5km

現金優先：780円 定期券 通勤：1か月 26,880円 / 3か月 76,620円 / 6か月 142,700円

07:11	発	流山おおたかの森	乗車位置：[6両] 前 中 後
9駅		つくばエクスプレス区間快速 秋葉原行 [発] 3番線 → [着] 1・2番線	630円
07:43着 07:55発		秋葉原	
2駅		ＪＲ山手線外回り 東京・品川方面 [発] 3番線 → [着] 5番線	150円
07:59	着	東京	

YAHOO! JAPAN 路線情報

京都→寝屋川市 2025年05月26日(月)11:10出発

⑤

11:11発→12:09着 58分(乗車49分) 乗換：1回 32.3km

¥ 現金優先：610円 定期券 通勤：1か月 23,290円 / 3か月 66,390円 / 6か月 125,770円

11:11	発	京都	乗車位置：[6両] 中
3駅		近鉄京都線急行(当駅始発) 橿原神宮前行 [発] 3番線 → [着] 1番線	240円
11:20着 11:22発		近鉄丹波橋	
		徒歩	
11:24着 11:29発		丹波橋	
13駅		京阪本線準急 淀屋橋行 [発] 4番線 → [着] 2番線	370円
12:09	着	寝屋川市	

（例）用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印	印	印	印	印

YAHOO! JAPAN 路線情報

(6)

寝屋川市→京都 2025年05月26日(月)15:30出発

15:33発→16:38着 1時間5分(乗車54分)　乗換：1回　32.3km

¥ 現金優先：610円　定期券 通勤：1か月 23,290円 / 3か月 66,390円 / 6か月 125,770円

15:33	発	寝屋川市	乗車位置：[7両] 前 中 後 [8両] 中 後
13駅		京阪本線準急 出町柳行 [発] 1番線 → [着] 1番線	370円
16:15着 16:17発		丹波橋	
		徒歩	
16:19着 16:26発		近鉄丹波橋	
6駅		近鉄京都線 京都行 [発] 2番線 → [着] 3番線	240円
16:38	着	京都	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(7)

名古屋→岐阜 2025年05月26日(月)17:19出発

17:30発→17:49着 19分(乗車19分) 乗換：0回 30.3km

¥ 現金優先：480円 定期券 通勤：1か月 13,920円 / 3か月 39,710円 / 6か月 69,480円

17:30	発	名古屋	
2駅		ＪＲ東海道本線快速 米原行 [発] 6番線 → [着] 6番線	480円
17:49	着	岐阜	

(8)

令和７年５月２７日

費用分担合意書

令和７年５月２６日（月）～２７日（火）に実施した大阪府寝屋川市・岐阜県山県市に係る費用分担について、以下の通り確認の上、合意する。

１．費用分担する費用

公共交通機関利用時以外に発生する交通費（レンタカー代・ガソリン代）

２．費用分担の基本的な考え方

各々にとって有益な視察内容であることから視察に同行し、その際にかかる交通費を按分するもの。

なお、按分額に１円未満の端数が生じた場合は、矢口議員側が切り上げ、鈴木議員側が切り捨てとする。

また、当該費用の政務活動費における支出に際しては、本文書の写しを添付することで証憑の代わりとする。原本は議会事務局において保管することとする。

３．具体的な費用分担について

日付	内容	按分額		合計額	領収証(証憑)番号
		鈴木 ゆうすけ	矢口　輝美		
R7.5.27	レンタカー代 ガソリン代	6005	6005	12010	8

４．領収証

別紙のとおり

鈴木　ゆうすけ

矢口　輝美

(8)

印紙

領収証

№ 034022

2025 年 5 月 27 日

流山市議会議員 鈴木ゆうすけ 様

金額	¥12010

【税込金額】 【消費税】

10%	12010 円	10%	1091 円
%	円	%	円
非課税	円		

領収種別 : (現金)・クレジット・他 (　　)

但し ☑レンタル料 (　　)

☑燃料代 ☐ETC 通行料 ☐駐車場代 ☐その他 (　　) 伝票No.: JAE 88455

上記金額正に領収いたしました

〔登録番号 T2180001026685〕

ニッポンレンタカー東海株式会社

(本社) 名古屋市中村区則武1丁目33番4号

取扱営業所 ニッポンレンタカー東海株式会社

JR岐阜駅南口営業所

〒500-8471

岐阜県岐阜市加納富士町2－27

TEL050-1712-2559 FAX058-272-7778

扱者 [redacted]

YAHOO! JAPAN 路線情報

(9)

岐阜→名古屋 2025年05月27日(火)16:00出発

16:08発→16:29着 21分(乗車21分) 乗換：0回 30.3km

(現) 現金優先：480円 定期券 通勤：1か月 13,920円 / 3か月 39,710円 / 6か月 69,480円

16:08	発	岐阜	
2駅		ＪＲ東海道本線新快速 豊橋行 [発] 1番線 → [着] 2番線	480円
16:29	着	名古屋	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(10)

東京→流山おおたかの森 2025年05月27日(火)19:30出発

19:31発→20:18着 47分(乗車32分) 乗換：1回 28.5km

(¥) 現金優先：780円 定期券 通勤：1か月 26,880円 / 3か月 76,620円 / 6か月 142,700円

19:31	発 東京	乗車位置：[11両] 中 後
2駅	ＪＲ山手線内回り 上野・池袋方面 [発] 4番線 → [着] 2番線	150円
19:35着 19:50発	秋葉原	
8駅	つくばエクスプレス区間快速(当駅始発) つくば行 [発] 2番線 → [着] 2番線	630円
20:18	着 流山おおたかの森	

(1)

領収書

発行日: 2025/05/29

(再発行: 1回目)

鈴木 ゆうすけ様

予約番号: T4899091838C6

施設名: ダイワロイネットホテル岐阜

チェックイン日: 2025/05/26

チェックアウト日: 2025/05/27

部屋数: 1

合計金額: 12,000 円

摘要: 宿泊代として (クレジットカード払い)

ご利用ありがとうございました。

内訳

10%対象	12,000 円 (内、消費税:	1,091 円)
8%対象	0 円 (内、消費税:	0 円)
課税対象外	0 円 (内、消費税:	0 円)
合計	12,000 円 (内、消費税:	1,091 円)

トリプラ株式会社

登録番号:T8012701013115

〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3

住友不動産西新宿ビル3号館3階

視　察　報　告　書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

1　視察参加者
鈴木 ゆうすけ

2　期　日
令和7年5月26日（月）～5月27日（火）

3　視察地及び調査事項
（1）大阪府寝屋川市
「寝屋川モデルのいじめ対策について」
（2）岐阜県山県市
「こどもに関する各種データの連携による支援実証事業」

4　所感など
1、大阪府寝屋川市「寝屋川モデルのいじめ対策について」

いじめ監察課の設立からの変遷や活動内容について。
・令和元年10月から、教育行政機関だけでなく、市長部局行政機関にいじめへの行政的アプローチを行うための「いじめ監察課」を設置。
・いじめ監察課の所属部署は人権や生活相談なども担当する危機管理部。
・いじめ監察課設立時にはケースワーカーの経験がある職員や、弁護士が配置されたため立ち上げの時に形がしっかり作られた。弁護士のアドバイスなども非常に有益であった。
→現在は配置される職員にスキルや経験は問うていないが、初期の立ち上げ後に丁寧なOJTが行われた。
・寝屋川市のいじめの認知件数は増加傾向
→いじめアンケートなどでからかいなどの軽微なものも被害者の視点からいじめ件数としてカウントするようになったことも要因と考えられている（これは流山市含め多くの自治体が同様の傾向と思われる）
・いじめの3権分立
①教育的アプローチ：教育委員会・学校
②行政的アプローチ：いじめ監察課
③法的アプローチ：上記2つに加え法的対応が必要になった時に活用。
・実際にいじめ被害者側が裁判を起こす際の裁判費用30万円補助などもあり。
学校だけでなく市を訴える際にも活用できる。
・転校が必要になった児童の被服購入費15万円の補助もある。

・監察課の対応は学校側がいじめを認知した時点で共有される。
・いじめ監察課はいじめの解決ではなく、いじめが継続してしまう事や重大化を防止するための
「いじめ停止」を目的としている。その後の教育的アプローチは学校に委ねる。
・いじめ停止後の状況は学校に出向き状況を確認する。
・いじめの電話対応などいじめ監察課が行うことで、教職員側の負担を物理的に低減する効果がある。
・いじめ監察課ができたから学校側の対応が変わるという事はない。あくまで従来通りに学校は対応し、それに並走する形でいじめ監察課も動いている。
などなど。特に興味深かったのは2点、
いじめの「停止」にこだわる事の重要性と、市が裁判費用の補助を行っている事。
寝屋川市では令和元年のいじめ監察課の発足以来今まで、いじめ重大事態の発生件数は1件との事だった。
担当課の方のお話で、「認知した初期のいじめ」と「いじめ重大事態」というのは段階の違いでしかなく、とにかく同じようにすぐにやめさせる必要があると。
どんな些細ないじめも大きな事に発展してしまう可能性を排除するという心構えと。
解決ではないかもしれないが、とにかくいじめ行為を停止させるという考え方の重要性に気づかされた。
もう一つの裁判費用の負担については、やはり被害者側が納得できないものについては最終手段までサポートするというのは、市と学校側がそれだけ覚悟を持ってやってくれているんだろうなと考えられるのと。単純に被害者が経済的負担で裁判を諦めないような補助を用意しているのは良い事だと感じた。
「寝屋川モデル」が取り組み自体だけではなく、いじめに対する捉え方、意識から学べることも多いと感じた。

2、岐阜県山県市「こどもに関する各種データの連携による支援実証事業」

子どもが生きづらさを感じて命にかかわるような自体に至る場合に、問題感が見える子もいるが見えない子もいる。これをデータで補えればという考えからデータ連携実証事業を行なっているとの事。
もちろんデータだけでどうにかなるという考えではなく、そのデータから得られたものをもとに協議を行い、対応し支援を決定して実施、その後フィードバックを行っていくというサイクルをまわし、困っている子の先に必ず人がいるという形で対応できるようにしていきたいとの事。
データ連携の壁はやはり個人情報の取り扱いで、その壁は2つあり、1つ目は住民の個人情報を使用させてもらうという事。2つ目が市役所内で持っている住民の情報をどこまで共有できるかという点で、まず1つ目の住民のデータの取り扱いについては、対象の住民全員から同意書を得るという事は現実的ではない事と、同意書が集まらなければ実証事業も進まないことになってしまうので、「不同意書」を集める

形式にしたとの事だった。つまり個人情報の利用に同意できない場合に対象者にその旨を申し出てもらう形にして進めた。昨年で1500人のうち50人から不同意書の提出があったという事だった。2つ目の庁内の住民情報の共有については、全ての情報を共有という事は難しいため、データ連携実証事業の対象である要支援児童になりそうな生徒を抽出するために有意差のある項目だけに絞り、例えば3歳児検診などの定期検診を受けているか、または発達の課題など特定の情報に絞った。

抽出した情報から学校生活で見守りが必要になりそうな児童をAIを活用して自動判別し、その後対象児童は学校で見守りが必要だと教員に共有されるのだが、家庭の事情や経済状況など個人の口外できない事情については伏せられるため、担当の教員はなぜその生徒が要見守りなのかは伝えられないで学校生活を送ることとなる。ただ要支援の確率が高いと判別されているため積極的に声掛けや見守りができるので、今まで生徒の学校の様子しか知らない場合には気にも留めなかった生徒に対して、その詳細は知らずとも教員が配慮できるようになる。

こういった普段の生活に活かされることはとても有意義であるのだが、予防的対処になるため効果が見えにくい所が少し寂しいのだが、予防に勝る医療は無いのと同じで素晴らしい取り組みであると感じた。

このデータ連携実証事業以外に今回山県市の視察で素晴らしいと感じたのは、視察を受けた場所が市役所の隣に併設されている子どもサポートセンターという建物だったのだが、そこに未就学から学校など子ども関連の部署や施設が集積されていて、住民も子どもの事で困ったら、また子ども自身が困った時もここに来れば色々聞いてもらえるという形になっている事。

また、子どもに関連する部署が物理的に施設で一塊になっている事で教育委員会と子育て関連の課が自然と連携しやすくなっているという事だった。

0歳から18歳までの子どもをサポートする市の機能の一体化と、市と教育委員会の持っているデータの連携。データ連携については可能な限り流山でも進められれ場という事と、施設の準備となると大変な時間と予算を要すると思われるが、住民が子どもの事で迷ったら、「とりあえずこの施設に行けば」と思ってもらえるような親や子ども居場所にもなる施設を計画出来たら素晴らしいと感じた。

旅費等支出内訳書

NO. 02

調査研究費　　会派・交付議員名：鈴木　ゆうすけ

実施日	令和7年　7月15日～17日
場所及び視察項目	(1)愛知県岩倉市「岩倉市子ども条例について」 (2)三重県四日市市「四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例について」 (3)三重県桑名市「議員提案による子どもの権利条例について」
参加者名	鈴木 ゆうすけ
費用合計	45,020円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項　目	内容(経路、等具体的に)	内訳			領収証(証憑)番号	備　考
			単価	数	金額		
R7.6.19	交通費	名古屋→東京(新幹線)	10,370円	1	10,370円	①	帰路分
R7.7.9	交通費	JR特急料金(7/15東京→名古屋)のぞみ233号	4,720円	1	4,720円	②-1	
R7.7.9	交通費	JR乗車券	6,380円	1	6,380円	②-2	
R7.7.9	宿泊費	宿泊代(2泊2朝食)	7,150円	2	14,300円	②-3	
R7.7.9	交通費	JR特急券	3,660円	1	3,660円	③	
R7.7.15	交通費	流山おおたかの森→北千住	530円	1	530円	④	
R7.7.15	交通費	名鉄名古屋→岩倉	400円	1	400円	⑤	
R7.7.15	交通費	岩倉→名鉄名古屋→近鉄四日市	1,160円	1	1,160円	⑥	
R7.7.17	交通費	近鉄四日市→桑名	360円	1	360円	⑦	
R7.7.17	参加料	桑名市 行政視察負担金	2,000円	1	2,000円	⑧	
R7.7.17	交通費	桑名→名古屋	360円	1	360円	⑨	
R7.7.17	交通費	東京→秋葉原→流山おおたかの森	780円	1	780円	⑩	

視察（令和7年7月15日～17日）行程　無所属：鈴木ゆうすけ

行程			備考
駅、視察先など	発着		
1日目：7月15日（火）			
東京駅	集合	10:00	
	発	10:21	のぞみ233号 新大阪行き
名古屋/名鉄名古屋	着	11:56	
	発	12:29	名鉄犬山線 急行 新鵜沼行き
岩倉	着	12:43	
【愛知県岩倉市視察】 ・岩倉市子ども条例について	14:00	15:30	岩倉市議会事務局 〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号 電話：0587-38-5820　FAX：0587-66-0055
岩倉	発	15:59	名鉄犬山線 準急 中部国際空港行き
名鉄名古屋/近鉄名古屋	着	16:14	
	発	16:21	近鉄名古屋線 急行 松阪行き
近鉄四日市	着	16:53	
◇宿泊先 【四日市シティホテルアネックス】			〒510-0067三重県四日市市浜田町7-11 TEL：059-355-7311　FAX：059-355-7337
2日目：7月16日（水）			
【三重県四日市市視察】 ・四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例について	10:00	11:30	四日市市市議会事務局 〒510-8601　三重県四日市市諏訪町1－5 電話：059-354-8340、ファクス：059-354-8304
◇宿泊先 【四日市シティホテルアネックス】			
3日目：7月17日（木）			
近鉄四日市	11:51		近鉄名古屋急行　近鉄名古屋行き
近鉄桑名	12:03		
【三重県桑名市視察】 ・議員提案による子どもの権利条例について	14:00	15:30	
桑名市	発	15:45	近鉄名古屋線 急行 近鉄名古屋行き
名古屋駅	着	16:20	
	発	16:30	のぞみ418号 東京行き
東京駅	着	18:00	
	解散		

No. 42028994　スマートEX
表示日　2025年7月24日 12時51分

(1)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2024		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥10,370（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年6月19日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年7月17日
ﾏｽﾀｰｶｰﾄﾞ会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ418号 名古屋 FROM ⇢ 東京 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

(2)

領収証

No. 038890

2025年 7月 9日

流山市議会 鈴木ゆうすけ 様

¥ 25,400-

内訳

10%対象	25,400 円	内消費税額	2,309 円
8%対象	円	内消費税額	円

但し 流山市議会議員選挙 ポスター掲示板設置業務として

①現金
②クレジットカード
③振込

上記金額正に領収いたしました

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

印紙

T-LIFE パートナーズ株式会社
松戸支店
〒271-0091 千葉県松戸市本町18-1NBF松戸ビル7階
TEL 047-363-6191
FAX 047-362-6191

領収者印

登録番号 T4020001073907

(2)

請　求　書

INVOICE

請求日：　2025年7月2日
請求番号：　V8-004442
登録番号：　T4020001073907

流山市議会　鈴木 ゆうすけ　様

行先：四日市

下記の通りご請求申し上げます。

T-LIFEパートナーズ株式会社
松戸支店

〒271-0091
千葉県松戸市本町18番地4
NBF松戸ビル602
TEL：047-363-6191
FAX：047-362-6191
担当：[redacted]

ご請求金額　¥25,400　(税込)

日付	内容	軽減税率	数量	単価（税込）	税率	金額	
2025年7月15日	ＪＲ特急料金（7/15 東京→名古屋）のぞみ233号		1	4,720	10%	4,720	(2)-1
～	ＪＲ乗車券（都区内～名古屋）		1	6,380	10%	6,380	(2)-2
2025年7月17日	宿泊代（2泊2朝食）四日市シティホテルアネックス		2	7,150	10%	14,300	(2)-3

※は軽減税率対象です。

税率区分	消費税	金額（税込）
10%対象	¥2,309	¥25,400
8%対象	¥0	¥0

消費税	¥2,309
合計金額	¥25,400

備考
お振込みは下記口座までお願い申し上げます。 [redacted] お支払い期限：7月31日（木）

(3)

領収証

No. 038891

2025年7月9日

市川市議会 鈴木ゆうすけ 様

¥ 3,660-

但し フルコース代金として

内訳
10%対象 3,660円 / 内消費税額 332円
8%対象 円 / 内消費税額 円

①現金
②クレジットカード
③振込

上記金額正に領収いたしました

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

印紙

T-LIFE パートナーズ株式会社
松戸支店
〒271-0091千葉県松戸市本町18-4NBF松戸ビル7F
TEL 047-363-6191
FAX 047-362-6191
登録番号 T4020001073907

領収者印

(3)

請　求　書

INVOICE

請求日：　2025年7月2日
請求番号：　V8-004442
登録番号：　T4020001073907

流山市議会　鈴木 ゆうすけ　様

行先：四日市（三重県）
下記の通りご請求申し上げます。

T-LIFEパートナーズ株式会社
松戸支店

〒271-0091
千葉県松戸市本町18番地4
NBF松戸ビル602
TEL：047-363-6191
FAX：047-362-6191
担当：[redacted]

ご請求金額　¥3,660　（税込）

日付	内容	軽減税率	数量	単価（税込）	税率	金額
2025年7月15日	ＪＲ特急料金（7/15 東京ー名古屋）のぞみ233号		1	3,660	10%	3,660
～	※特急料金差額分					
2025年7月17日						

※は軽減税率対象です。

税率区分	消費税	金額（税込）
10%対象	¥332	¥3,660
8%対象	¥0	¥0

消費税	¥332
合計金額	¥3,660

備考
お振込みは下記口座までお願い申し上げます。 [redacted] お支払い期限：7月31日（木）

YAHOO! JAPAN 路線情報

④

流山おおたかの森→北千住 2025年07月15日(火)08:55出発

08:55発→09:15着 20分(乗車20分) 乗換：0回 19km

¥ 現金優先：530円 定期券 通勤：1か月 18,830円 / 3か月 53,670円 / 6か月 101,690円

08:55	発	流山おおたかの森	
7駅		つくばエクスプレス 秋葉原行 [発] 3・4番線 → [着] 2番線	530円
09:15	着	北千住	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(5)

名鉄名古屋→岩倉(愛知県) 2025年07月15日(火)12:29出発

12:29発→12:43着 14分(乗車14分) 月 火 水 乗換：0回 13km

¥ 現金優先：400円 定期券 通勤：1か月 14,740円 / 3か月 42,010円 / 6か月 79,600円

12:29	発	名鉄名古屋	
4駅		名鉄犬山線急行 新鵜沼行 [発] 1番線 → [着] 情報なし	400円
12:43	着	岩倉(愛知県)	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(6)

岩倉(愛知県)→近鉄四日市 2025年07月15日(火)15:59出発

15:59発→16:53着 54分(乗車47分) 乗換：1回 49.9km

¥ 現金優先：1,160円 定期券 通勤：1か月 39,300円 / 3か月 112,010円 / 6か月 212,230円

15:59	発 岩倉(愛知県)	
4駅	名鉄犬山線準急 中部国際空港行 [発] 情報なし → [着] 4番線	400円
16:14着 16:16発	名鉄名古屋	
	徒歩	
16:19着 16:21発	近鉄名古屋	
5駅	近鉄名古屋線急行(当駅始発) 松阪行 [発] 3番線 → [着] 2番線	760円
16:53	着 近鉄四日市	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(7)

近鉄四日市→桑名 2025年07月17日(木)11:51出発

11:51発→12:03着 12分(乗車12分) 乗換：0回 13.2km

㊎ 現金優先：360円 定期券 通勤：1か月 14,300円 / 3か月 40,760円 / 6か月 77,220円

11:51	発	近鉄四日市	
2駅		近鉄名古屋線急行 近鉄名古屋行 [発] 3番線 → [着] 7番線	360円
12:03	着	桑名	

(8)

桑名市	24-205

登録番号　T5000020242055

納入通知書兼領収書

〒
住　所 千葉県流山市平和台1-1-1

流山市議会議員　鈴木　ゆうすけ

様

年　度	伝票番号	予算	会計	所属
7	0016985 - 001	0	1	30010

款	項	目	節	1	議会費収入
21	4	3	細節	6	行政視察負担金

金額	2,000 円			
内消費税	0 円	消費税		
納期限	令和 7 年 8 月 31 日			
所管課	議会事務局			
摘要	【流山市議会】行政視察負担金			
発行日	令和 7 年 7 月 17 日			

上記金額を納入してください。

桑名市長

上記の金額を領収しました。 桑名市指定金融機関 桑名市指定代理金融機関 桑名市収納代理金融機関	領収日付印 桑名市 指定金融機関 7.7.17 株式会社百五銀行 桑名支店 (11)

※領収日付印のないものは無効です。

(納入者保管)

桑名市	24-205

■ 桑名市議会行政視察に伴う費用徴収について（内規）

（趣旨）

桑名市議会が行政視察を受け入れ、視察者に保有・蓄積している行政情報を提供する場合において、費用を徴収するものとする。

（徴収対象となる行政視察）

市が作成した資料に基づき、視察者に対して、説明及び資料配付する行政視察とする。

（徴収対象者）

公共団体の議員及び随行職員等とする。

（徴収費用）

桑名市議会は、資料及び会場使用等に係る費用として、桑名市内で視察を行った場合は、視察者１人当たり 2,000 円を徴収し、オンラインによる視察を行った場合は、１団体当たり 10,000 円を徴収する。ただし、行政視察の過程において、有料施設入館料、外部講師委託料等が発生した場合は、当該費用を別途徴収する。

なお、一団体において、市内とオンラインの両方で対応する場合は、視察者全員について、市内視察を行った場合と同様の費用を徴収する。

（徴収の免除）

次の場合に費用の徴収を免除することができるものとする。ただし、過去２年以内に桑名市議会議員が行った行政視察において費用を徴収された公共団体は除く。

① 桑名市民、報道関係者及び三重県内、友好都市、過去２年以内に桑名市議会議員が行政視察を行った実績がある公共団体、その他議長が認める場合。

② 視察受入日までに、桑名市議会議員が視察受入日から半年以内に行政視察を行うことが決定している場合。

（徴収の庶務）

費用の徴収に係る庶務は、議会事務局において行う。

（実施時期）

令和５年 10 月１日以降に実施するものから適用する。

【改定経緯】

平成27年４月１日　決定
平成29年４月１日　改訂
令和３年４月１日　改訂
令和５年９月28日　改訂
令和６年８月21日　改訂

YAHOO! JAPAN 路線情報

9

桑名→名古屋 2025年07月17日(木)15:25出発

15:25発→15:55着 30分(乗車30分) 乗換：0回 23.8km

㊎ 現金優先：360円 定期券 通勤：1か月 10,470円 / 3か月 29,880円 / 6か月 50,590円

15:25	発 桑名	
7駅	ＪＲ関西本線 名古屋行 [発] 2番線 → [着] 12番線	360円
15:55	着 名古屋	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(10)

東京→流山おおたかの森 2025年07月17日(木)18:35出発

18:37発→19:27着 50分(乗車37分) 乗換：1回 28.5km

(¥) 現金優先：780円 定期券 通勤：1か月 26,880円 / 3か月 76,620円 / 6か月 142,700円

18:37	発	東京	乗車位置：[11両] 中 後
2駅		ＪＲ山手線内回り 上野・池袋方面 [発] 4番線 → [着] 2番線	150円
18:41着 18:54発		秋葉原	
11駅		つくばエクスプレス(当駅始発) 守谷行 [発] 2番線 → [着] 1・2番線	630円
19:27	着	流山おおたかの森	

視 察 報 告 書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

1　視察参加者
鈴木 ゆうすけ

2　期　日
令和7年7月15日（火）～7月17日（木）

3　視察地及び調査事項
（1）愛媛県岩倉市
「岩倉市子ども条例について」
（2）三重県四日市市
「四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例について」
（3）三重県桑名市
「議員提案による子どもの権利条例について」

4　所感など
1、愛媛県岩倉市「岩倉市子ども条例について」
愛知県岩倉市では、地域や家庭の教育力低下、社会全体のモラル低下によるいじめ、自殺未遂、少年犯罪の増加・低年齢化といった問題に対し、子どもの自己肯定感の欠如が根底にあると捉え、「岩倉市子ども条例」を2009年4月1日に施行。
岩倉市は、いじめや自殺、児童虐待といった社会問題の主な要因を「子ども自身の自己肯定感、自己存在感、存在意義の喪失」にあると考えました。これは、子どもたちが「周りから大切にしてもらえていると感じられない」「自分自身を大切にできない」「結果として他人のことも大切にできない」状況が原因であり、親や大人の子どもの権利に対する意識の欠如も大きく影響していると分析しました。
この問題意識に基づき、2008年度に子ども条例の制定に着手。「岩倉市子ども条例検討委員会」を設置し、大学教授、弁護士、児童相談センター長、学校長、幼稚園長、保護者代表、市民、中学生など多様なメンバーが参加し、制定過程では、以下の取り組みが行われました。

- 検討委員会の開催
  2008年5月から10月にかけて8回開催され、ワークショップの意見も踏まえ条例案が作成された。
- ポスター作成
  市内小学校5年生と中学校2年生の全クラスでポスター（169枚）を作成。
- アンケート調査
  小学校4年生、中学校1年生、高校生の生徒と保護者を対象に実施され、高い

回収率（92%）を記録。この調査では「自分のことを好きだと考えている子ども」の割合が小学生で83%、中学生で50%と、学年が上がるにつれて減少する傾向が明らかになりました。また、「自分で決めたいと思うこと」として「友達」「将来のこと」「遊ぶ場所」が上位を占めた。

- ワークショップの開催
  ポスターを題材にした子ども向け・大人向けワークショップが開催され、専門家が講師を務めまた。

これらの意見を反映し、条例は2008年12月に議会で全会一致で可決され、2009年4月1日に施行されました。岩倉市子ども条例の主な特徴は以下。

1. 親しみやすい表現
   岩倉市のシンボルや市民憲章が引用され、市民に分かりやすく親しまれるよう工夫されています。
2. 子どもの権利の明記
   第2章では、小児科医の意見も取り入れ、国連子どもの権利条約に基づく「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」が具体的に規定されています。
3. 権利擁護と参加の推進
   第4章では、「子どもの権利擁護委員」の設置、子どもの参加推進、子ども計画の作成が規定されています。また、「子どもの権利を考える日・週間」を設け、市内小中学校での関連授業の実施を義務付けています。
4. 子どもの「つとめ」の規定
   第5章では、子どもが権利によって守られるだけでなく、他人の権利を尊重し、不正を見過ごさず、平和への自覚を持つことといった「つとめ」も明記されています。これは、他の条例にはあまり見られない特徴的な点です。
5. 五感を考慮した統一表現
   全体を通して、分かりやすく統一された表現が用いられています。

条例施行後の様々な取り組みについて。以下

- 子どもの権利擁護委員
  年1回委員会が開催され、市の取り組み状況報告や情報共有が行われている。（現状は子どもの権利侵害事例が少ないため、活発な権利救済活動は行われていない）
- 子どもの権利に関する授業
  市が作成した副読本や学校独自の教材を用いて、全小中学校で実施されている。
- 子ども行動計画
  条例に基づき、子どもの意見を反映させた「岩倉市子ども行動計画」が策定

され、現在は「岩倉市子どもの未来応援計画」として、少子化対策も含め、より広範な子育て支援を推進。

- 岩倉総合高校との連携
  美術部員による児童館の壁画制作や、保育を学ぶ生徒による乳幼児向けイベントへの参加など、中高生の居場所づくりや将来の夢を支援する活動が行われている。
- 児童館での中高生向け居場所づくり
  児童館の利用時間を中高生専用に設けるなど、彼らが主体的にイベントを企画・実施できる場を提供。
- 岩倉市子ども人権会議
  2015年から2021年まで、各小中学校の代表児童生徒が参加し、人権に関する学習や交流を行った。
- 「岩倉市子ども人権の歌」
  全小中学校の児童生徒と職員が協力して歌詞を作成し、人権尊重の思いを共有・拡散するための歌として、現在は保育園で日常的に流されています。

現在の課題などは

- 条例の認知度
  最新のアンケート調査（令和5年）では、条例の内容まで知っている市民は50%未満であり、特に親世代での認知度が低い現状。
- 部署間の連携
  以前は教育委員会と保育・子育て部署が一体となっていましたが、現在は組織再編により分離している。スクールソーシャルワーカーと家庭児童相談員の連携などにより、縦割りになりすぎないよう工夫している。
- 子どもの意見反映の推進
  現状では、子どもに関する部署では子どもの意見を積極的に取り入れているが、市全体の他の部署にまで広げるにはさらなる働きかけが必要。
- 子どもの精神医療への対応
  子どもに対する向精神薬の服用については、市として具体的な把握には至っておらず、医療行為との線引きが難しい現状があります。

岩倉市のような先進事例の取り組みと、そこから見えてきた庁内の連携や意見を聞いたり、それを施策に結びつけるまでに多くの課題が見えてきたことが分かった。後発で取り組んでいく流山市としては、このような事例を参考に、子供の意見聴取の仕組みと施策反映、フィードバックなどを１セットに子どもが社会参画しやすい制度の構築に向けて非常に参考になる取り組みでありました。

２、三重県四日市市「四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例について」

四日市市は人口約31万人、世帯数約14万世帯（2025年6月末時点）の都市で自治会加入率は直近11年間で85%前後とやや低落傾向にあるものの、条例施行後も80%前後で横ばいを維持しており、近隣他市町村と比較しても高い水準にあります。
四日市市には「四日市市自治会連合会」があり、市内の自治会を統括しています。市は28地区に分かれ、各地区に連合自治会が存在し、その下に最も小さい単位である単位自治会（2025年4月1日現在728団体）が組織されています。市内には24の地区市民センターがあり、地域活動の支援や自治会への情報提供、活動の場の提供など、地域振興を推進する役割を担っています。

制定の背景として核家族化や高齢化の進展により、地域活動への参加意識の希薄化や地域コミュニティの維持向上が課題となっていました。

特に高齢化が進むことで、災害時の避難行動要支援者への対応や高齢者の見守り活動の強化が求められています。地域社会の安心安全ネットワークとしての自治会の役割の重要性から、自治会への加入を促進し、地域社会の活性化を図ることを目的として条例が制定されました。
自治会加入を促進させるために以下の取り組みなどを行なっている。

- パンフレット「あなたの身近な自治会に加入しましょう」の作成・配布
  条例の内容に基づき、自治会の役割や活動内容、行政・住民・事業者の役割を記載。外国籍住民向けに6種類の多言語版も用意し、自治会加入への不安解消を図っている。
- 自治会法人化促進事業
  2024年4月より、法人化にかかる認可申請や不動産登記費用への補助、地区合意形成時の専門家派遣などを実施し、自治会の健全な運営を支援。
- 市民活動団体・自治会向け無料弁護士相談
  2025年6月より、団体運営、契約、会計処理、財産管理、安全管理、団体内外のトラブルなど、運営上の法的トラブルに関する無料相談を実施。
- 地域団体への助成制度
  コミュニティ活動に必要な設備整備、防犯ゲート・防犯カメラ設置、4支連への助成など、様々な財政的支援を行っている。
- 自治会に対する理解を深める活動
  小学校への出前授業で自治会活動を紹介したり、子供向けの自治会活動紹介動画を作成・活用したりしている。

継続的な課題としては以下

- 自治会離れ
  働く世代を中心に、自治会がなくても生活できるという意識から自治会離れが進んでいる。
- 集合住宅における加入促進
  マンションなどの集合住宅での自治会未加入者の増加。
- 担い手不足
  自治会の役員や活動の担い手不足が慢性的な大きな課題で、特に若い世代と年配世代の考え方の違いによる世代交代の難しさも指摘されている。
- 条例の庁内浸透不足
  条例に基づく市の責任が、市民生活部以外の部署に十分に浸透していない。

- DX化の推進
  自治会活動におけるDX化の遅れが負担増に繋がっており、今後の支援策として検討が必要。

条例施行から5年が経過したが、自治会加入率は増加しておらず。しかし、施行時点で85%と高水準にあり、効果として加入率の現状維持に繋がっていると考えられており、四日市市は引き続き、自治会が地域社会の安心安全ネットワークとして重要な役割を担っていると認識し、今後も自治会との連携を強化しながら、地域社会の活性化に取り組んでいくとのことだった。
流山市でも自治会を解散する所も出てきており、自治会の果たす地域での役割を再度考え直し、認識して行政が後押しをするような取り組みがなければ自治会の存続がますます難しくなってくるかもしれない。今後も自治会の持続可能にしていくための取り組みを模索していきたい。

３、三重県桑名市「議員提案による子どもの権利条例について」

桑名市では、2023年4月から2025年4月までの約2年間をかけて、子どもの権利条例の制定に取り組みました。この取り組みは、市議会の政策提案制度をきっかけに始まりました。
当初、市議会の常任委員会が市長部局へ政策提案を行う2年サイクルの中で、教育福祉委員会の複数の議員から「子どもの権利条例」の制定が提案されました。この提案には、児童手当の所得制限撤廃や、独自の親子リフレッシュ事業の実施といった子育て支援策が進む中で、「子どもを真ん中に据えた政策」を推進すべきだという意図がありました。また、子ども食堂や望まない妊娠への心のケアを行う団体が活発に活動しているにもかかわらず、行政支援が十分でないという問題意識も背景にありました。

過去に一般質問で子どもの権利条例制定が提案された際は、当局が消極的な姿勢を示したため、今回は2年間の政策提案期間を設け、議員提案として条例制定を進める方針が委員会内で合意されました。
しかし、議会内には賛否両論があり、市民からも「議会がそんなことができるのか」という声も上がっていました。そのような状況の中、市内の認定こども園で虐待事案が発生し、この事案への対応と並行して条例制定の議論が進められ、2023年9月に提出された第三者委員会の報告書では、再発防止の大きな課題として「子どもの権利条例がないこと」が指摘され、早期制定が強く求められました。この報告書は、行政、議会、保育関係者の間で子どもの権利条例の必要性への認識を深めるきっかけとなりました。その後2023年10月から具体的な協議が開始され、市民目線で分かりやすい条例を目指して「子どもの権利条例制定検討会議」が設置されました。議会のウェブサイトで進捗状況が公開され、2024年12月議会での条例制定を目指すことになり、その後多様な意見聴取を重視し、以下のような取り組みが行われました。

- 小中学生からの意見募集（259件）
  ウェブ回答フォーム付きのチラシを配布し、子どもの権利に対する認識や日々の困りごとなどを尋ねました。
- 子育て支援計画関連アンケートへの質問追加
  保護者、子ども、若者世代への調査の中で、子どもの権利で最も守ってほしいことに関する質問を追加しました。
- 小中学校での意見交換会
  小学校9校、中学校3校でワークショップ形式の意見交換会を実施し、子どもたちが意見表明や解決策を話し合いました。
- 先進事例視察
  子どもの権利条例を10年前に制定した近隣自治体を視察し、制定過程や課題、アドボケーター配置の取り組みなどを参考にしました。
- 子ども支援団体との意見交換会（9団体）
  子ども食堂、キャンプ、性暴力防止活動、障害児支援センターなど、多岐にわたる団体から意見を聴取しました。
- 参考人聴取
  有識者や権利擁護の代表者、他市町村のアドバイザーから意見を伺いました。
- パブリックコメント
  個人・団体から20件、内容項目として269件もの意見が寄せられ、市民の高い関心が示されました。

これらの意見を踏まえ、全国の先進事例（特に東京都武蔵野市の条例）を参照しながら条例のたたき台が作成されました。検討会は合計25回開催され、2〜3人のグループに分かれて条文作成と意見交換が繰り返されました。市内の市民団体も自主的に勉強会を開催し、深い意見が寄せられました。

2024年12月議会に議案が上程される前に、全議員への説明会や、委員以外の議員向けの勉強会も実施されました。その結果、2024年12月議会に議案が上程される前に、全議員への説明会や、委員以外の議員向けの勉強会も実施され、その結果、議員26名中、賛成23名、反対2名で条例は可決されました。

2025年4月の施行後は、条例の周知徹底のために補正予算が組まれ、学校、保育園、子ども会など様々な場所で啓発活動が行われました。また、市職員を対象とした子どもの権利に関する研修会も開催されました。今後のポイントとして、以下の6点などが挙げられていました。

1. 子どもが安心して過ごせる場所づくりの推進と支援団体への必要な支援
2. 多様な相談窓口の設置と人材育成：虐待事案の反省を踏まえ、学校だけでなく子ども食堂やユースセンターなども相談窓口となるよう体制を強化し、オンライン相談の導入など透明性を確保。
3. 意見表明ができる環境整備：アドボカシーの考え方を念頭に置き、子どもたちの意見が尊重される仕組みを構築。
4. 「子どもに関係することを決める際は対話をする」の徹底：意見表明後には、その対応をフィードバックする責任を明確に。
5. 市民団体との協働の推進：市民や団体の専門性を活用し、子どもの権利擁護に資する団体との連携を深めていく。

6. 条例の見直しと普及啓発：条例に3年を超えない期間での見直し検討を明記し、大人や地域への子どもの権利の普及啓発に継続的に取り組む必要がある。

一方で、以下のような課題も認識されています。

- マンパワー不足：わずか9名の委員と2名の事務局職員での作業は大きな負担であり、少人数ゆえに委員個人の意見が条例内容に強く反映される可能性も指摘された。
- 制度整備不足：参考人への報酬規定が未整備で、ボランティアに頼らざるを得ない状況があった。
- 多様な意見聴取の難しさ：不登校の子どもたちなど、声を上げにくい層からの意見をどのように汲み取るか。
- 財政負担の明確な規定：条例に子どもの権利に関する財政措置を明確に規定できなかった点が心残りであり、今後の改正で盛り込みたい意向です。

今回の条例制定は、議会が限られたリソースの中で市民参加を重視し、虐待事案を契機に議論を加速させるなど、多くの困難を乗り越えて実現したものです。今後は、制定された条例を実効性のあるものとし、地域全体で子どもの権利を保障していくための継続的な取り組みが求められています。

桑名市の子どもの権利条例制定プロセスは、理想と現実の狭間で尽力する姿が鮮明に浮かび上がりました。当初、議会内での意見対立や市民の懐疑的な声がある中、虐待事案の発生が議論を一気に加速させ、条例の必要性を浮き彫りにした点は、非常に切迫した状況での取り組みであったことを示しています。

また、小中学生からの意見聴取、子ども支援団体との連携、先進事例視察など、多角的な市民参加を促した点は高く評価できます。限られたマンパワーの中で、25回もの検討会を開催し、粘り強く議論を重ねた情熱は、条例を単なる形式ではなく、真に子どもたちの声を反映したものにしようとする強い意思を感じさせました。

一方で、マンパワー不足や財政措置の明確化といった課題も認識されており、条例制定後も継続的な努力が必要であることも理解できました。子ども支援団体との積極的な意見交換など、今後の流山市における子どもの権利保障の取り組みのために大いに参考になりました。

旅費等支出内訳書

NO. 03

調査研究費　　会派・交付議員名：鈴木　ゆうすけ

実施日	令和7年　8月6日～7日
場所及び視察項目	(1)岐阜県高山市　高山市役所 「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な地域の 実現に向けた観光課題対策事業について (2)岐阜県下呂市 下呂市役所 「下呂市DX推進計画について」
参加者名	鈴木 ゆうすけ
費用合計	46,820円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項　目	内容(経路、等具体的に)	内訳			領収証(証憑)番号	備　考
			単価	数	金額		
R7.7.25	交通費	東京→名古屋(新幹線)	11,100円	1	11,100円	①	
R7.7.25	交通費	名古屋→東京(新幹線)	11,300円	1	11,300円	②	
R7.8.6	交通費	流山おおたかの森→秋葉原→東京	780円	1	780円	③	
R7.8.6	交通費	名古屋→高山	5,610円	1	5,610円	④	
R7.8.7	交通費	高山→下呂	1,650円	1	1,650円	⑤	
R7.8.7	交通費	下呂→名古屋	4,170円	1	4,170円	⑥	
R7.8.7	交通費	東京→秋葉原→流山おおたかの森	780円	1	780円	⑦	
R7.9.9	宿泊費	レジデンスホテル　高山駅前	11,430円	1	11,430円	⑧	8/6宿泊分

視察（令和7年8月6日～7日）行程　　無所属：鈴木ゆうすけ

行程 駅、視察先など	発着		備考
1日目：8月6日（水）			
東京駅	集合	7:25	
	発	7:39	新幹線
名古屋駅	着	9:16	
	発	9:39	鉄道
高山駅	着	12:14	
			徒歩
【岐阜県高山市視察】 ・「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な地域の実現に向けた観光課題対策事業について	13:30	15:00	
高山市役所			徒歩
レジデンスホテル　高山駅前			
2日目：8月7日（木）			
高山駅			
	発	8:30	鉄道
下呂駅	着	9:50	
【岐阜県下呂市視察】 ・下呂市DX推進計画について	10:00	11:30	
下呂駅	発	14:22	鉄道
名古屋駅	着	15:59	
	発	16:36	新幹線
東京駅→（解散）	着	17:42	

No. 52028994　スマートEX
表示日　2025年9月30日 13時39分

領収書
RECEIPT

①

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員

鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2025		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥11,100（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年7月25日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年8月6日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ111号 東京 FROM ⇢ 名古屋 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

No. 62028994　スマートEX
表示日　2025年9月30日 13時39分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員

鈴木　ゆうすけ　様

(2)

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2026		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥11,300（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年7月25日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年8月7日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ32号 名古屋 FROM ⇢ 東京 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

YAHOO! JAPAN 路線情報

③

流山おおたかの森→東京 2025年08月06日(水)06:20到着

05:32発→06:15着 43分(乗車31分) 乗換：1回 28.5km

(現) 現金優先：780円 定期券 通勤：1か月 26,880円 / 3か月 76,620円 / 6か月 142,700円

05:32	発	流山おおたかの森	乗車位置：[6両] 前 中 後
8駅		つくばエクスプレス区間快速 秋葉原行 [発] 3・4番線 → [着] 1・2番線	630円
05:59着 06:11発		秋葉原	
2駅		ＪＲ山手線外回り 東京・品川方面 [発] 3番線 → [着] 5番線	150円
06:15	着	東京	

YAHOO! JAPAN 路線情報

名古屋→高山 2025年08月06日(水)09:10出発

09:39発→12:14着 2時間35分(乗車2時間35分) 乗換：0回 166.7km

¥ 現金優先：5,610円（乗車券3,410円 特別料金2,200円）

09:39	発	名古屋	
4駅		ＪＲ特急ひだ5号(当駅始発) 飛騨古川行 [発] 11番線 → [着] 情報なし	自由席：2,200円 / 3,410円
12:14	着	高山	

YAHOO! JAPAN 路線情報

(5)

高山→下呂 2025年08月07日(木)08:00出発

08:00発→08:44着 44分(乗車44分) 乗換：0回 48.1km

(¥) 現金優先：1,650円（乗車券990円 特別料金660円）

08:00	発	高山		
4駅		ＪＲ特急ひだ4号(当駅始発) 名古屋行	自由席：660円	990円
08:44	着	下呂		

YAHOO! JAPAN 路線情報

(6)

下呂→名古屋 2025年08月07日(木)14:20出発

14:22発→16:09着 1時間47分(乗車1時間47分) 乗換：0回 118.6km

(¥) 現金優先：4,170円（乗車券2,310円 特別料金1,860円）

14:22	発	下呂		
5駅		ＪＲ特急ひだ12号 名古屋行 [発] 情報なし → [着] 11番線	自由席：1,860円	2,310円
16:09	着	名古屋		

YAHOO! JAPAN 路線情報

(7)

東京→流山おおたかの森 2025年08月07日(木)18:40出発

18:43発→19:28着 45分(乗車33分) 乗換：1回 28.5km

(¥) 現金優先：780円 定期券 通勤：1か月 26,880円 / 3か月 76,620円 / 6か月 142,700円

18:43	発	東京	乗車位置：[10両] 前 中 後
2駅		JR京浜東北・根岸線 大宮行 [発] 3番線 → [着] 1番線	150円
18:48着 19:00発		秋葉原	
8駅		つくばエクスプレス区間快速(当駅始発) つくば行 [発] 1番線 → [着] 1・2番線	630円
19:28	着	流山おおたかの森	

領収書

Rakuten Travel

発行日：2025/9/9
発行1回目

流山市議会　鈴木ゆうすけ　様

支払金額　11,430円

[redacted]

但し　サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額	11,430円

■ 課税対象

10%対象	11,430円
課税対象外	0円

■ 利用内容

宿泊者氏名	すずき ゆうすけ
予約番号	RYa0kdjzpa
宿泊施設	レジデンスホテル　高山駅前
宿泊施設住所	岐阜県高山市花里町6-105
チェックイン日	2025/8/6
チェックアウト日	2025/8/7
宿泊人数	大人　1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社
トラベル＆モビリティ事業
〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1
楽天クリムゾンハウス
https://travel.rakuten.co.jp/
登録番号：T9010701020592

視　察　報　告　書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

1　視察参加者
鈴木 ゆうすけ

2　期　日
令和7年8月6日（水）～8月7日（木）

3　視察地及び調査事項
（1）岐阜県高山市
「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な地域の実現に向けた
観光課題対策事業について
（2）岐阜県下呂市
下呂市DX推進計画について

4　所感など
1、岐阜県高山市
「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な地域の実現に向けた
観光課題対策事業について

高山市は観光業が主要な産業であり、全産業の約7割を第三次産業が占めている。観光客数は令和6年度は約442万人で、コロナ禍前の過去最高水準に戻りつつある。さらに外国人宿泊者数は過去最高の約77万人を記録。一方で国内旅行者は減少傾向。

コロナ後は台湾、香港、中国などのアジア圏に加えてヨーロッパからの観光客が顕著に増加しているとのこと。これは、東京から北陸を経由して京都・大阪に向かう新たなゴールデンルート上に高山が位置していることや、白川郷が世界遺産になったことで高山の知名度が向上したためと思われる。

最近は観光客数の繁忙期と閑散期の差が縮小し、通年で安定した集客が見られるようになった。インバウンド需要の増加に伴い、簡易宿所（ゲストハウス）を中心に宿泊施設が急増。これにより、高山市の地価は全国でも高い上昇率を示している。

高山市は40年以上にわたり、インバウンド誘致に取り組んできた。多言語対応のホームページ、パンフレット、観光案内所を整備し、宗教や文化に配慮した情報提供や対応を行っている。

・無料Wi-Fiや、礼拝場所の提供など、多様なニーズに応じた受け入れ態勢を整えている。地域通訳案内士の育成も強化しています。

現状と課題・・

①オーバーツーリズム

・市街地の特定のエリアに観光客が集中し市民の生活に影響が出ている。
ゴミの増加、交通ルールの不遵守、騒音などが問題視されており、
住民からの苦情も寄せられている。

②医療機関の負担

・外国人観光客の受診が増加し、言語の問題などから医療機関の業務負担が大きくなっており、これに対応するため「ワンストップ医療相談窓口」が設置された。

③高山らしさの喪失

・宿泊施設の急増により、地域の景観や雰囲気が失われつつあるという懸念。
近隣住民が自主的に町づくり協定を結び、地域のルールを定める動きも
見られている。

④インバウンドへの依存

・インバウンド客が好調な一方で、国内観光客が減少しており、
インバウンドに依存しすぎる観光はリスクであると認識。

今回の視察で高山市のDMOの立ち位置についてお聞きすることができ、流山市のツーリズム施策との大きな違いを感じました。流山市のDMOとのかかわり方は施設管理など色々な名目でお金を注入し、事実上依存状態と大差ないと言えるような状況で市のお金で運営されていると感じている。

しかし高山市のDMOは組織自体はあるが施設の管理などはなく、地域の商工会や観光協会を取りまとめるための組織体として機能しているとのことだった。

これが本来的なDMOのあり方であり、国の指針でも示されているが、自立できないのであればDMOとして成立していないし、成立できないような自治体であれば、やはりこれだけ競争の激しい観光というところに無謀に自治体が税金を投入し安易に観光客数を増やしたいなどとするべきではないと感じた。

今後はこれらを踏まえて流山市の観光施策の在り方について抜本的に見直しを求める必要があると感じた。

２、岐阜県下呂市

下呂市DX推進計画について

今回の視察ではCIO補佐官　熊崎 孝典 氏CDO補佐官　長尾 飛鳥 氏
それぞれから取り組みについて伺うことができた。

・前半は熊谷氏より、セキュアなネットワーク構築と運用しやすいシステム導入を推進してきた変遷と、そのシステムの仕様などについて。

まず下呂市では人口減少という現状があったため。DXの推進計画に基づき市民

サービスの維持向上と市役所内部の効率化を目指すという市長の強い意向があったとのことでした。元々岐阜県市町村行政情報センターでネットワークエンジニアをしていた経緯から白羽の矢が立ち下呂市役所で働き始めた。

①クラウドシフト（サーバーを持たない運用に昨年切り替え）

・最初はまだ50台ぐらいサーバーがあり、電源室などもあったため保守運用など色々とお金や手間がかかる状態だった。それを全てクラウドに移行し（Google Workspace）に移行してがらりと変えた。

②セキュリティ強化

EPP/EDRの導入
・次世代型ウイルス対策ソフト（EPP）と、ふるまい検知を行い不審な端末をネットワークから自動的に切り離すEDRを導入。
・シングルサインオン
外部からのアクセスを制限し、証明書を導入することで出張先や自宅での安全なテレワークを可能にする仕組みを構築。
・組織的対策：全職員を対象としたセキュリティ研修を定期的に実施し、民間事業者による外部監査も行っている。

③Google Workspaceの導入と活用
（大きく働き方に影響を与えていると思われる）

導入理由
・職員の働き方とコミュニケーションのスピードを変えるため。
クラウドでの仕事を体感してもらうことを目的としている。
導入効果
・内線やメールが激減し、Googleチャットでのやり取りが主流になった。
・Web会議・・自席でWeb会議が可能になり、個人のスマートフォンでスケジュールの確認ができるようになった。
・AI活用：Google Workspaceに実装されている生成AI（Geminiなど）を、セキュリティを確保した状態で全職員が利用できるようになった。

- 導入時の工夫
職員が慣れた環境を重視し、研修に時間をかけられない状況を考慮して、拡張ツールやポータルサイトを作成。特に、Googleカレンダーの使いづらさを補うために「ラクモ」というツールを導入し、複数の職員の予定を見やすくしている。
- ファイルサーバー
Googleドライブを従来のファイルサーバーのように扱えるよう、PCにGドライ

ブとしてマッピングする工夫を施した。これにより、Windowsに慣れた職員でもスムーズに移行できるようにした。

⑤職員のマインドセットを変える

長尾氏からは、庁内の風土を変革する情熱的な姿勢で職員のマインドセットから変えていく手法を取っている。

技術的な部分をCIO補佐官が担当し、庁内の改革の土壌を作るための土壌づくりとそのための行動を戦略的にとっていた。
通常自治体職員はタテ割り組織になっており必要な時以外に交わるという機会は少ないと思われるのだが、長尾氏は自身がCDO補佐官になってからは、それぞれの課の業務改善をすることになるのだが、そのためにまずは
・その課の仕事を知らなければならない。
・何より職員同士の人間関係を構築する必要がある。
ということを念頭に取り組むこととした。
具体的には自身にも担当部署で仕事はあるのだが、他の部署に全く関係のない仕事をしている時でも他の部署の机などを借りたりしていつでもお互いに話しかけたりできるようにした。
そこで他部署の仕事を知り、一緒に改善方法を探すことができるような働き方に意識的に変えていた。

他にも持っている部会では付箋に書き出してブレストをするのだが、それぞれの課の職員の課題抽出を単にするのではなく、未来の良いイメージを想像して足りないものや改善するものを抽出し、それをマトリクスに配置して優先度と難易度で分布させ、それぞれやるべきことを見つけていくなど、目標の具体化と動機づけを計画的に行うなどしていた。

これら長尾氏の職員の意識と行動に働きかけてボトムアップで改善が行われるような土壌を作る働きと、熊崎氏の技術やシステムを支える両名のアプローチが素晴らしい相乗効果になっているのだろうと感じることができた。

流山市も更なるDXの推進により、市民サービスの向上と職員の労働効率を上げることによってワークライフバランスに寄与できるようにしていきたい。また、下呂市の効率化されたシステム運用と、DX推進部会の活動を参考に流山市でも取り入れられるところは推進していきたいと考える。

旅費等支出内訳書

NO. 04

調査研究費

会派・交付議員名: 鈴木 ゆうすけ

実施日	令和7年 8月26日
場所及び視察項目	(1)北海道北広島市:Fビレッジ施設現地視察 (2)北海道江別市:江別市子育てひろば「ぽこ あ ぽこ」について
参加者名	鈴木 ゆうすけ ※自由民主党(海老原功一議員、中川弘議員)矢口輝美議員と同行
費用合計	21,357円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項 目	内容(経路、等具体的に)	内訳			領収証(証憑)番号	備 考
			単価	数	金額		
R7.7.9	交通費	羽田→千歳(飛行機)	15,640円	1	15,640円	1-①	
R7.8.26	交通費	流山おおたかの森→羽田空港第2ターミナル	1,320円	1	1,320円	2	
R7.8.26	交通費	レンタカー代・駐車場代・ガソリン代	4,397円	1	4,397円	3	所要時間との関係でレンタカーを使用(自由民主党会派議員・矢口議員と按分)

視察（令和7年8月26日）行程

行程			備考
駅、視察先など	発着		
1日目：8月26日（火）：視察			
羽田空港第2ターミナル	集合	8:30	
	発	9:30	ANA57便（新千歳空港行き　B777）
新千歳空港空港	着	11:05	
	発	12:30	レンタカー
Fビレッジ	着	13:15	
・Fビレッジ施設現地視察	13:30	15:00	株式会社 ファイターズ スポーツ＆エンターテイメント 開発本部　開発・企画統括部　事業企画部 〒061-1116　北海道北広島市Fビレッジ1番地
Fビレッジ	発	15:00	レンタカー
イオンタウン江別	着	15:25	
【北海道江別市視察】 ・江別市子育てひろば ぽこあぽこについて	15:30	17:00	江別市子育てひろば ぽこあぽこ 〒069-0813　江別市野幌町10-1、イオンタウン江別2階 Tel:011-378-4411
イオンタウン江別	発	17:05	レンタカー
札幌	着	17:40	
以降、全国議長会フォーラム(8月27～28日開催)に参加			

(1)

領収証

No. 038895

2025年7月9日

流山市議会 鈴木ゆうすけ 様

¥ 65,840-

内訳
10%対象 65,840円 / 内消費税額 5,985円
8%対象 円 / 内消費税額 円

但し 多胡さき先進視察、宿泊等代として

①現金
②クレジットカード
③振込

上記金額正に領収いたしました

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

日本政府 収入印紙 200円

T-LIFE パートナーズ株式会社
松戸支店
〒271-0091千葉県松戸市本町18-4NBF松戸ビル
TEL 047-363-6191
FAX 047-362-6191
登録番号 T4020001073907

領収者印

原本は研修費の全国市議会議長会
研究フォーラムに添付

1

請　求　書

INVOICE

請求日：　2025年7月3日
請求番号：　V8-003852
登録番号：　T4020001073907

流山市議会　鈴木 ゆうすけ　様

行先：北海道
下記の通りご請求申し上げます。

T-LIFEパートナーズ株式会社
松戸支店

〒271-0091
千葉県松戸市本町18番地4
NBF松戸ビル602
TEL：047-363-6191
FAX：047-362-6191
担当：[redacted]

ご請求金額　¥65,840　（税込）

日付	内容	軽減税率	数量	単価（税込）	税率	金額
2025年8月26日	航空券（8/26 ANA57　東京羽田→千歳）		1	15,640	10%	15,640
～	航空券（8/28 ANA68　千歳→東京羽田）		1	22,200	10%	22,200
2025年8月28日	8/26 宿泊代（1泊1朝食）リッチモンドホテル札幌駅前		1	14,500	10%	14,500
	8/27 宿泊代（1泊1朝食）リッチモンドホテル札幌駅前		1	13,500	10%	13,500

①

※は軽減税率対象です。

税率区分	消費税	金額（税込）
10%対象	¥5,985	¥65,840
8%対象	¥0	¥0

消費税	¥5,985
合計金額	¥65,840

備考
お振込みは下記口座までお願い申し上げます。 振込先：[redacted] お支払い期限：8月29日（金）　原本は石垣修議の全国市議会議長会研究フォーラムに添付

流山おおたかの森→羽田空港第２ターミナル(東京モノレール・ＡＮＡ利用)

2025年08月26日(火)08:20到着

06:54発→08:20着 1時間26分(乗車1時間7分) 乗換：2回 49.4km

(¥) 現金優先：1,320円 定期券 通勤：1か月 42,480円 / 3か月 121,090円 / 6か月 226,340円

06:54	発	流山おおたかの森　乗車位置：[6両] 前 中 後
11駅		つくばエクスプレス 秋葉原行 [発] 3・4番線 → [着] 1・2番線　630円
07:26着 07:38発		秋葉原　乗車位置：[10両] 中 後
5駅		ＪＲ京浜東北線 蒲田行 [発] 4番線 → [着] 4番線　170円
07:49着 07:56発		浜松町
10駅		東京モノレール(当駅始発) 羽田空港第２ターミナル行 [発] 情報なし → [着] 1・2番線　520円
08:20	着	羽田空港第２ターミナル(東京モノレール・ＡＮＡ利用)

令和７年９月２日

８月２６日レンタカー利用料金の政務活動費分割について

自由民主党、経理責任者　中川　弘

全国議長会フォーラム（札幌市）及びそれに付随する視察を会派に属さない矢口議員・鈴木議員と共に実施したことに際し、レンタカー借り上げ料並びに付随する経費を自由民主党と矢口議員・鈴木議員と以下の通り折半することとした。

レンタカー利用の理由としては、Ｆビレッジ(北広島市)と江別市子育てひろば ぽこあぽこから（イオンタウン江別）の移動時間が３０分しかなく公共交通機関による移動では不可能なため、新千歳空港から札幌市内（宿泊先）までの移動にレンタカーを使用した。

尚、領収証原本は自由民主党の政務活動費帳簿に添付する。

１．費用明細

レンタカー費用(合計)	¥17,589
千歳→札幌 Nippon レンタカー	(¥15,950)
Ｆビレッジ駐車場	(¥450)
レンタカーガソリン代 領収証金額¥1，192-¥3（ポイント付与分）	(¥1,189)

２．費用分担

費用を４等分し、２名分を自由民主党、１名分を各々矢口議員・鈴木議員で分担することとします。

自由民主党（海老原・中川分）　8,795 円

矢口議員・鈴木議員　各 4,397 円

以上

レンタカーご利用明細書（領収書）
Rental statement

発行日 / Date of issue : 2025/08/26
R_NO / Slip No. : WAT27042
H25T

①

流山市議会自由民主党 様
摘要： 但しレンタカー代として

【出発情報 / Pickup・帰着情報 / Return】

出発日 / Pick up date 2025/08/26 12:40
営業所 / Office 新千歳空港

帰着予定 / Plan to return 2025/08/26 18:30
帰着日 / Return date 2025/08/26 18:10
営業所 / Office 札幌駅東

【利用金額 / Rental amount】

基本料金 / Basic charge		10,100 円	(安心コース)
CDW		1,000 円	(加入)
ECO	400 円		
		乗捨て	3,000 円

	税抜金額 Before TAX	消費税額 Tax	税込金額 All
10%対象 Tax rate 10%	14,500 円	1,450 円	15,950 円
非課税対象(*) Non-tax	0 円	0 円	0 円
ﾍﾞｯﾄ/Total	14,500 円	1,450 円	15,950 円

【車両情報 / Vehicle Information】

クラス・車種 / Car class model JWL (JW) ﾌｫﾚｽﾀｰ
登録番号 / Vehicle number 北 見 300 わ 4262
出発時ﾒｰﾀｰ / Meter 42,747 km
帰着時ﾒｰﾀｰ / Last meter 42,813 km
走行距離 / Mileage 66 km

ETC車載器管理番号確認用QRコード
(ETC OBE Control Number)

出発時精算額
Settlement for departure

合 計 /Total 0 円

差引精算額/Cash refund 15,950 円

帰着時精算額
Settlement for return

ｸﾚｼﾞｯﾄ /credit 15,950 円
(ｸﾚNO. /credit no. XXXXXXXXXX

合 計 /Total 15,950 円

お支払い総合計 / Total amount 15,950 円

ご利用賜り誠に有難うございました。
今後も引き続きご愛用くださいますようお願い申し上げます。
Thank you very much for using our services.
We look forward to seeing you again.

DUNLOP
PARKING A1

領 収 証

入車日時 2025年08月26日 13時30分
出車日時 2025年08月26日 15時06分
No.22-002786 券No.02-066300

駐車料金（一般 ）	450円
料金計	450円
投入現金	500円
釣銭額	50円

三菱地所パークス株式会社
登録番号：T1010401[illegible]
全て消費税10％適用対象

apollo station 領収書

印紙

335845

セルフ札幌
TEL 011-231-2734
出光リテール販売㈱

登録番号 T2010001126403
売上 2025年 8月26日
18:02
上 様 手
現金フリー 00-335845-90001-0001-9

レギュラーガソリン P-18(内)
6.97L @171.0 1192円
01200. 00

合計	1,192円
(内、消費税等(10.00%)	108円)
(内、P支払可能金額	1,192円)
預り金	2,000円
釣銭	808円

視　察　報　告　書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

1　視察参加者
　鈴木 ゆうすけ

2　期　日
　令和7年8月26日（火）～8月28日（木）

3　視察地及び調査事項
（1）北海道北広島市：Fビレッジ施設現地視察
（2）北海道江別市：江別市子育てひろば「ぽこ　あ　ぽこ」について
※8月27日より開催の全国議長会フォーラムに併せ視察を実施

4　所感など
（1）北海道北広島市：Fビレッジ施設現地視察
（飛行機の遅延、同日２件目の視察の予定もあり、現地に伺うも説明時間が15分程度と、とても短くなってしまったため現地で聞いた情報と調べた内容を書き出し報告書とさせていただきます。）
Fビレッジの整備は、北広島市が抱えていた広大な未利用地、「きたひろしま総合運動公園予定地」の問題を解決する最初の取り組みだった。当初、市は札幌ドームを本拠地とする北海道日本ハムファイターズに対し、2軍施設の誘致から話を始めた。球団全体を誘致するつもりはなかったという。
Fビレッジの魅力は、単なる野球場に留まらない点にある。試合やイベントがない日でも人々が集まるような仕掛けが随所に施されており、常に活気と賑わいが保たれている。今後も、Fビレッジ直通の新駅の開通予定であり、継続的なバージョンアップを行っていく予定であるとのこと。
新たな施設の建設や改築を行う際は、用途だけでなくその施設が地域でどのような役割を担っていくのかを徹底的に考え抜く。少子化と人口減少が進む現代において、施設整備計画や立地適正化計画、都市計画マスタープランは、市民の意見を積極的に取り入れ、現実的に推進することが不可欠である。
流山市も現在は人口増加が続いているが、今後人口減少フェーズに入っても持続可能で住みやすい街となるよう、北広島市から学んだことを活動に活かしていく。

（2）江別市子育てひろば「ぽこ　あ　ぽこ」について

1. 開設の背景と目的

本施設は、江別市における人口減少・少子化対策の一環として、子育て世帯の地域への定着を促すことを目的に開設されました。開設に先立ち、市内の幼稚園・保育園連合会を対象に実施したアンケート調査では、約68%が「天候に左右されずに安心して遊べる場が欲しい」と回答しており、特に長い冬期間における乳幼児の遊び場不足が大きな課題となっていました。この市民ニーズに応える形で、室内遊び場「ぽこ あ ぽこ」が設立された。

2. 利用状況

対象は0歳から小学6年生までですが、実際には乳幼児から低学年の子どもたちの利用が中心となっている。年間利用者数は約10万人で、そのうち約6割が市外からの利用者である（札幌市、北広島市、千歳市などからの来訪者や里帰り世帯を含む）。利用は無料の会員制で、リアルタイムで利用状況を公開し、混雑時には入場制限（目安60名）を設けることで、安全な運営に努めている。。

3. 運営体制

本施設は市の直営であり、職員10名（保育士7名、子育て支援員2名、教員免許保持者など）が中心で運営している。非常勤職員も配置されており、手厚い支援体制を構築しています。常駐の専門員が子育てに関する相談に対応するほか、受付や清掃業務は外部委託。また、託児ルームは市内の子育て支援団体が運営を担っており、地域との連携も図られていた。

4. 特色ある取り組み

企業連携

・市内企業のPRパネル掲示（年間契約）、エステサロンによる無料ハンドマッサージ、写真館による記念写真撮影会など、地域企業との連携を積極的に行っている。

就労支援

・「仕事プラザ」と連携し、広場内で出張相談会を開催することで、子育て中の保護者への就職相談や求人情報の提供を行っている。

ボランティア活用

・地元の学生や高校生がボランティアとしてイベント運営をサポートしており、地域社会全体の支え合いの場となっている。

多様な家庭への対応

・パキスタン出身家庭など外国籍のご家庭も利用されており、通訳アプリを活用しながらの支援を実施。また、障害児家庭も繰り返し利用しており、積極的に受け入れを行っている。

5. 課題

市外からの利用者が多いため、市民から「利用したい時間帯に入れない」との声が寄せられることがある。また、室内遊具の破損が多く、修繕や更新にかかるコストが大きな負担である。財源は国の子ども子育て交付金と市費負担が中心であり、施設の持続的な運営に向けた財源確保が今後の課題。

6. 今後の展望

今後は支援対象を妊娠期からに拡大し、切れ目のない支援の提供を目指す。また、市内7か所にある既存の子育て支援センターとの連携・役割分担を強化することで、市全体の子育て支援体制の向上を図る。利用者アンケートを継続的に実施し、改善点を迅速に運営に反映させることで、より良い施設運営に努めていく。

7. 視察を終えて

流山市は土地や家賃が高く難しい面もあるが、乳幼児と親が広場型で立ち寄りやすい遊び場・交流の場の素晴らしさを実感した。可能であれば商業施設が良いが、それ以外でも例えば立ち寄りやすい場所に市役所移転を行った際にこども関連部署の近くにこういった親子で利用できる場所を作るなど、ある程度複数の人が集まりやすい施設と併せた複合型で利用できるようにすれば、特に流山のようなこども人口が多い自治体では非常に強力なコンテンツになりそうなポテンシャルを感じた。

旅費等支出内訳書

NO. 05

調査研究費

会派・交付議員名: 鈴木 ゆうすけ

実施日	令和7年 11月11日～13日
場所及び視察項目	(1)北海道旭川市「旭川モデルのいじめ対応」について (2)北海道遠軽市「えんがるクリーンセンター」について (3)北海道北見市「財政健全化計画」について
参加者名	鈴木 ゆうすけ ※矢口議員と同行
費用合計	65,278円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項目	内容(経路、等具体的に)	内訳			領収証(証憑)番号	備考
			単価	数	金額		
R7.8.13	交通費	羽田→旭川(飛行機)	12,000円	1	12,000円	1	
R7.8.13	交通費	女満別→羽田(飛行機)	11,890円	1	11,890円	2	
R7.11.11	交通費	流山おおたかの森→羽田空港第1ターミナル	1,320円	1	1,320円	3	
R7.11.11	宿泊費	ホテルルートインGrand旭川駅前	9,800円	1	9,800円	4	
R7.11.12	宿泊費	ホテルルートインGrand北見駅前	9,300円	1	9,300円	5	
R7.11.13	交通費	羽田空港第1ターミナル→流山おおたかの森	1,320円	1	1,320円	6	
R7.11.13	交通費	レンタカー代	18,590円	1	18,590円	7	(矢口議員と按分)公共交通機関が不便なためレンタカー使用
R7.11.13	交通費	ガソリン代	1,058円	1	1,058円	8	(矢口議員と按分)公共交通機関が不便なためレンタカー使用

視察（令和7年11月11日～11月13日)行程

行程			備考
駅、視察先など	発着		
1日目：11月11日（火）			
羽田空港第１ターミナル	集合	6:45	
	発	7:45	JAL551
旭川空港	着	9:20	
	発	10:30	旭川電気軌道・66空港経由旭岳線　６条9丁目行
旭川市役所	着	11:30	
【北海道旭川市】 旭川モデルのいじめ対応について	13:30	15:00	〒070-0037 北海道旭川市７条通９丁目 総合庁舎
旭川市役所	発	15:30	春光循環末広線　旭川駅前行
宿泊先	着	15:45	
◇宿泊先 【ホテルルートインGrand旭川駅前】			〒070-0030 北海道旭川市宮下通8丁目1962-1
2日目：11月12日（水）			
宿泊先	集合	9:00	
	発	9:30	レンタカー
遠軽地区広域組合えんがるクリーンセンター	着	13:00	
【北海道遠軽町】 えんがるクリーンセンターについて	13:30	15:00	〒099-0411北海道紋別郡遠軽町向遠軽297番地－1
遠軽町役場	発	15:15	レンタカー
宿泊先	着	17：30	
◇宿泊先 【北見天然温泉「旅人の湯」　ホテルルートインGrand北見駅前】			〒090-0040 北海道北見市大通西１丁目２－１
3日目：11月13日（木）			
宿泊先	集合	12:45	
	発	13:00	レンタカー
北見市役所	着	13:15	
【北海道北見市】 財政健全化計画について	13:30	15:00	〒090-8501 北海道北見市大通西３丁目１番地１
北見市役所	発	15:15	レンタカー
女満別空港	着	16:45	
	発	19:55	JAL566
羽田空港第1ターミナル	着・解散	21:50	

JAPAN AIRLINES

Web cb0acd50c82154ecb2ff5c70e7034e54
2025年08月13日 22:45発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

流山市議会議員　鈴木ゆうすけ 様

金額 **12,000円**（税込み）

但し	**運賃・料金として**
航空券/料金券番号	**1312232229338**
航空券/料金券発行日	**2025年8月13日**
発行所	**日本航空**
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%
この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社
登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

スズキ ユウスケ 様

2025年11月11日（火）

07:45 東京 (羽田)

09:20 旭川

運賃：スペシャルセイバー
クラス：普通席
便名：JAL 551

12,000 円

合計金額　**12,000円**

2

JAPAN AIRLINES

Web c6ace31773a29265075b38f75e67a567
2025年8月13日

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

流山市議会議員　鈴木ゆうすけ 様

金額 **11,890円** （税込み）

但し	**運賃として**
航空券番号	**1312232229384**
航空券発行日	**2025年8月13日**
発行所	**日本航空**
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃明細

スズキ ユウスケ 様

2025年11月13日（木）

19:55 女満別

21:50 東京(羽田)

運賃：スペシャルセイバー

クラス：普通席

便名：JAL 566

11,890 円

合計金額　**11,890円**

YAHOO! JAPAN 路線情報

3

流山おおたかの森→羽田空港第１ターミナル(東京モノレール・ＪＡＬ利用)

2025年11月11日(火)06:45到着

05:18発→06:39着　1時間21分(乗車1時間0分)　乗換：2回　48.6km

(割) 現金優先：1,320円　定期券 通勤：1か月 42,480円 / 3か月 121,090円 / 6か月 226,340円

05:18	発 **流山おおたかの森**	乗車位置：[6両] 前 中 後
11駅	つくばエクスプレス 秋葉原行 [発] 3・4番線 → [着] 1・2番線	630円
05:49着 06:02発	**秋葉原**	乗車位置：[10両] 中 後
5駅	ＪＲ京浜東北・根岸線 大船行 [発] 4番線 → [着] 4番線	170円
06:12着 06:20発	**浜松町**	
5駅	東京モノレール区間快速(当駅始発) 羽田空港第２ターミナル行 [発] 情報なし → [着] 2番線	520円
06:39	着 **羽田空港第１ターミナル(東京モノレール・ＪＡＬ利用)**	

4,5

4

領収書

No. 00065022-00
2025/11/11
登録番号：T7100001039005

流山市議会議員　鈴木ゆうすけ 様

金 額	￥9,800-

内訳
10%税込　対象合計　9,800　内消費税　890

但し、ご宿泊代
（クレジット）　として、

上記金額正に領収いたしました。

ルートインGrand旭川駅前
〒070-0030　北海道旭川市宮下通8丁目1962-1
TEL:050-5847-7720　FAX:0166-29-6781
ルートインジャパン株式会社
作成地：東京都品川区大井１－３５－３

印紙税申告納付につき品川税務署承認済

担当者

5

領収書

No. 00054012-00
2025/11/12
登録番号：T7100001039005

流山市議会議員 鈴木　ゆうすけ 様

金 額	￥9,300-

内訳
10%税込　対象合計　9,300　内消費税　845

但し、宿泊代・駐車場代
（事前決済・ID）　として、

上記金額正に領収いたしました。

ホテルルートインGrand北見駅前
〒090-0040　北海道北見市大通西1丁目2-1
TEL:050-5847-7503　FAX:0157-22-5152
ルートインジャパン株式会社
作成地：東京都品川区大井１－３５－３

印紙税申告納付につき品川税務署承認済

担当者

YAHOO! JAPAN 路線情報

6

羽田空港第１ターミナル(東京モノレール・ＪＡＬ利用)→流山おおたかの森

2025年11月13日(木)22:25出発

22:33発→23:57着　1時間24分(乗車1時間1分)　乗換：2回　48.6km

(¥) 現金優先：1,320円　定期券 通勤：1か月 42,480円 / 3か月 121,090円 / 6か月 226,340円

22:33	発	羽田空港第１ターミナル(東京モノレール・ＪＡＬ利用)	乗車位置：[6両] 中
9駅		東京モノレール 浜松町行 [発] 1番線 → [着] 情報なし	520円
22:56着 23:05発		浜松町	乗車位置：[11両] 中 後
5駅		ＪＲ山手線内回り 東京・上野方面 [発] 2番線 → [着] 2番線	170円
23:16着 23:30発		秋葉原	
8駅		つくばエクスプレス区間快速(当駅始発) つくば行 [発] 2番線 → [着] 1・2番線	630円
23:57	着	流山おおたかの森	

7,8

令和７年１１月１３日

費用分担合意書

令和７年１１月１１日（火）～１３日（木）に実施した北海道旭川市・遠軽町・北見市視察に係る費用分担について、以下の通り確認の上、合意する。

１．費用分担する費用

公共交通機関利用時以外に発生する交通費（レンタカー代・ガソリン代）

２．費用分担の基本的な考え方

各々にとって有益な視察内容であることから視察に同行し、その際にかかる交通費を按分するもの。

なお、按分額に１円未満の端数が生じた場合は、矢口議員側が切り上げ、鈴木議員側が切り捨てとする。

また、当該費用の政務活動費における支出に際しては、本文書の写しを添付することで証憑の代わりとする。原本は議会事務局において保管することとする。

３．具体的な費用分担について

日付	内容	按分額		合計額	領収証(証憑)番号
		鈴木 ゆうすけ	矢口　輝美		
R7.11.13	レンタカー代	18,590	18,590	37,180	7
R7.11.13	ガソリン代	1,058	1,059	2,117	8

４．領収証

別紙のとおり

鈴木　ゆうすけ [redacted]

矢口　輝美 [redacted]

7

No. 03039

領　収　証

7 年 11 月 13 日

住所

氏名　流山市議会議員　鈴木やすひり　殿

税率	税込金額	内消費税
10%	¥37,180	¥3,380
8%		
0%		

税率８％は経過措置です。

金額	¥37,180

印紙

取扱者

現金				レンタル料	0
小切手				リース料	
手形(　枚)				車両代	
クレジット		¥37,180		部品・修理代	
振込					

上記の金額正に領収いたしました。
(注) 本書の金額訂正及び、社印・記入取扱印のないものは、無効とします。

登録番号 T7460301000695

株式会社 トヨタレンタリース北見

090-0012 北見市並木町168番地1
TEL (0157) 61-0100(代)
FAX (0157) 61-8777

8

apollostation

（有）マルカ樫原商店
セルフ女満別空港
北海道網走郡
大空町女満別中央２６０－１４
TEL:0152-74-3545　SS:18043-11665
登録番号：T4460302004657

クレジットカード売上票

2025年11月13日 17:55　伝票No. 6402
取引通番 2852

クレジットカード　様
[redacted]　iDM 18043
XXXXXXXXXXX6117
iDカード

0120-00　0283
レギュラーガソリン P11　¥2117
数量　13.07L
単価　@162

合計　¥2,117
(内税分消費税　¥192)
(内税10%対象額　¥2117)
(内税10%消費税　¥192)
承認No. 0000001102
支払方法 一括
ｸﾚｼﾞｯﾄご利用額　¥2,117
有効期限 XX年XX月　企業ｺｰﾄﾞ 9651
2:0000000-0:0000000
04
処理日付：2025/11/13　0283-0283
100取引

当店へのアンケート回答で
Amazonギフト券
500円分をプレゼント!
毎月1,000名様に!
当店ご利用後10日後まで

給油をお得に! 新アプリ
カーライフを便利に!
Drive On
お得なキャンペーン実施中 今すぐダウンロード!

視　察　報　告　書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

1　視察参加者
鈴木 ゆうすけ

2　期　日
令和7年11月11日（火）～11月13日（木）

3　視察地及び調査事項
（1）北海道旭川市「旭川モデルのいじめ対応」について
（2）北海道遠軽町「えんがるクリーンセンター」について
（3）北海道北見市「財政健全化計画」について

4　所感など

（1）北海道旭川市「旭川モデルのいじめ対応」について

■背景と体制整備

- 令和3年3月・・発生した痛ましい事件が発生。
- 令和3年12月・・大津市、岐阜市、寝屋川市などの先駆的事例を視察。令和4年度にかけ、庁内検討会議、有識者懇談会、市民懇話会などを開催。
- 新体制の構築
    - 令和5年度から現行の組織体制である。市長部局の下にいじめ防止対策専門部署「いじめ防止対策推進部」「いじめ防止対策推進課」（1部1課体制）を設ける。
    - 令和5年6月に「旭川市いじめ防止対策推進条例」を施行。

■主な再発防止の取り組み

1. 相談体制の強化（積極的な発見）

- 専門相談窓口の設置：市の市長公募課にいじめ・不登校専門の相談窓口を設置。市民師や福祉の専門職を配置し、学校を通さずに相談できる体制を整備（庁舎から徒歩10分の子供総合相談センター）。
- 多様な相談ツールの導入：
    - 子どもSOS相談電話。
      →子どもの悩みや不安に答える専門のフリーダイヤル。いじめ対策支援員が対応。
    - 子どもSOS手紙相談。

- チャットによるいじめ相談
  →小学校1年生から中学校3年生を対象に、専用アプリを導入
  ・委託業者が平日夜間19：00-21：00・長期休業を除く日曜日17：00-21：00に返信対応。送信は24時間365日受付。
- いじめ相談フォーム。

2. 事案の迅速な把握と対応

- 全件報告と困難ケース
  →学校に対し、いじめの疑いを含む事案の全件報告を義務付け（月1回）。
  ・特に重大化の恐れがある「困難ケース」7類は、把握後即時に教育委員会へ報告し、週1回対応状況を報告。7類は大きく以下
  ①欠席継続3日、希死念慮
  ②性的事案
  ③関係児童生徒が複数の学校に在籍
  ④SNS,ネットに画像・動画・音声や個人情報拡散など
  ⑤全治3週間以上の怪我
  ⑥被害児童生徒や保護者等が学校の対応について関係機関などに相談。
  ⑦学校が警察などと連携
- 情報の一元化と緊急支援チーム
  →相談窓口と学校からの報告ルートの情報を相互共有。相談通報を受け付けた場合、市の相談支援担当者、教育委員会の指導主事、いじめ対策コーディネーターなどが参加する緊急支援チームを学校に派遣し、事実確認や学校への指導助言、必要な福祉的支援の調整を実施。
- 継続的な支援
  →週1回いじめ対策会議を開き、被害児童の状況や学校の対応状況を確認しながら、心理・福祉の専門職が被害児童生徒・保護者に寄り添い、いじめ解消まで継続的に支援。
- その他
  →いじめアンケートの年3回実施、定期的なストレスチェックと教育相談の実施。

3. 地域との連携と啓発

- 市民への周知
  →市民説明会の開催。
- サポーター制度
  →いじめ防止・青少年育成サポーター養成講座を実施し、地域人材を育成。いじめ防止・青少年育成サポーター制度として、地域で子供の活動を行う団体・個人を認定し、フリースクールとの連携による学習支援などを実施。
- 啓発活動
  →いじめ防止市民フォーラムの開催。
- 基金の創設
  →いじめ防止対策推進基金を創設し、ふるさと納税などを活用して財源を確保（2,000万円超）。

- いじめ防止対策市長首長連合の発足準備。子供家庭庁のモデル事業に採択され、全国13自治体と連携。

4. 今後の課題と対応

- 重大事態調査結果を踏まえた取り組み
  →精神科医や警察官経験者の専門性を持つ人材の活用、教職員の資質・能力向上、不登校児童生徒への支援、情報モラル教育の充実などを推進。
- 専門人材の活用
  →精神科医をいじめ対策アドバイザーに任命し、精神的不安や発達障害などを持つ子供のケースに対応。警察OBを配置し、非行防止教室の実施や学校・関係機関との調整を担う。
- 長期化・重大化事案への対応
  →認定された重大事態20件中16件が「不登校重大事態」であり、いじめが収まっても被害児童が学校に行けなくなる点が大きな課題。学校外からのアプローチによる支援強化（放課後支援、地域サポーターとの連携）が必要。

5. 視察を終えて

- 旭川モデルの特色を強く感じた3点
  ①市（首長部局）が地域でいじめ防止・対策機運の醸成を行なっており、首長部局ならではの役割を活かしている。
  →教育委員会が行ういじめ防止授業などの予防的な取り組みは基本的に学校内で行なわれるものが多い。そしていじめへの対策対処も公立小中学校内の事案であれば対応可能である。
  しかし子どもの居場所は学校だけでない。子どものいじめの対策や啓発は塾・フリースクールなどの子どもの居場所になっている場所でも出来るし、保育園などもあるが、例えば子どもが多く集まる場所でいじめ対策の取り組みを・・と考えると首長部局だからこそ、学校以外の場所で様々な啓発や地域の方たちのいじめに対する意識の醸成を行なうことができる。
  首長部局はいじめの事は教育委員会の事。と分けた考えをせず、考えれば子どものため、地域のため、学校を支援するために出来ることがある。

  ②困難ケースの把握で大きくなりそうな事案を早めに察知、対応する体制。
  ・いじめ認知か重大事態か。ではなく、その中間。いじめ被害が顕在化した瞬間を、重大事態になるまでその他大勢のいじめ認知の中に埋もれないよう、1段階警戒レベルをあげて、週一回の情報の共有をする。
  この認知から重大事態までのグラデーションを明確に色分けする取り組みは素晴らしいと感じた。
  導入には教員への負担や組織、制度構築などハードルは多々あると思われるが、担当課に情報共有を行ない、流山市の現状と照らし合わせて出来ることを探りたい。
  ③首長部局が保護者と学校・教育委員会の間に入ることの価値。
  ・教育委員会が調査に入って、その調査結果にいじめ被害者が満足できな

い。といった場合にどうしてもぶつかるのが、「教育委員会は学校の味方」という見方をされてしまうこと。これはもちろん調査の仕方、内容によっては本当にそう取れる時もあるかもしれない。しかし中にはやはり学校を守る意図などはなくとも、どうしても、どこまで行っても「教育委員会は学校側の組織」という部分から脱却できず、うまくいかない時がある。

旭川の場合は、そんな時にも専門部署が首長部局側にあるので、やはり保護者と学校の間に入って説明を行なったりすることでご納得いただけるように感じることや、学校も助かるといったことはあるとのことであった。

この部分はやはり組織の構造的にも、第三者性という主張が長年かけて未だに議論になるということは、現在の最もシンプルな解は移管する事なのかもしれない。

もちろんこれは組織の第三者性の確保1点に絞っての話であり、それによる様々な影響を考慮しなければならない。しかし今後継続して検討していく価値はあると感じられた。今後も流山に合う形とは何か模索していきた

（2）北海道遠軽町「えんがるクリーンセンター」について

1. 施設の背景と目的

広域連携

・遠軽町、湧別町、佐呂間町の3町から集められる可燃ごみを処理するため、老朽化した旧清掃工場の建て替え・更新として遠軽クリーンセンターが建設された。

- 処理能力
  ・1日あたり32t（16t/日の焼却炉を2炉）
- 課題への対応
  ・都市化・近代化に伴う大量ごみの適正処理、地球温暖化（化石資源使用）、最終処分場の逼迫といった社会的な課題に対応すること。

2. ごみ処理の流れと技術的特徴

- 搬入・貯留からピット内のゴミクレーンで混合・撹拌され均一化された後、ホッパーから焼却炉へ投入されるなどの工程は同じだが、焼却方式が違う。流山市は流動床式ガス化溶融炉で、遠軽町はストーカー炉。
- 排ガス処理（環境対策）
  - 高温の排ガスは冷却後、消石灰・活性炭を噴霧し、バグフィルター（傘式集塵機）に通して有害成分（飛灰）を除去。
  - 飛灰は薬剤と混ぜて無害化し貯留。浄化されたガスのみを煙突から排出。
- 臭気・騒音対策
  - 臭気対策

・燃焼用空気をゴミピット上部から取り込むことでピット内を負圧に保ち、臭気の漏れを防ぐ。取り込んだ臭気は炉内の高温で熱分解される。

○ 騒音対策

・低騒音機器の使用、サイレンサー、防音材の設置を行います。

- 熱回収・有効利用：焼却時に発生する高温の灰ガス熱を回収し、施設内の給湯、暖房、ロードヒーティングなどに活用している。

3. 視察を終えて

クリーンセンターの広域化については、遠軽クリーンセンターは、元々3町が共同で運営する最新のゴミ焼却施設があったものを正式に体制づくりを行ない広域化を行なったとということで、施設の移転場所の確保やそれに伴う住民説明や反対運動などはなく行なえたとのことであった。

しかし広域化するとそのための組織が必要になり、「広域組合」「広域組合事務局」「広域組合議員」を置いているということが分かった。

今日本では消防や医療などの社会インフラが広域化されていっている。ごみ処理についても１自治体単位で行なっていくのが本当に最善なのか。その前提から疑問を持ち考えているところではあるが、行政区域を跨ぐことの難しさを感じる視察となった。何よりも物理的には単純化した方がよさそうで簡単に思えるのであるが、制度や組織などの部分は国主導でないと変えるのが難しいと感じた。

（３）北海道北見市「財政健全化計画」について

概要

・北見市は、合併から19年が経過する中で見直しが遅れ、令和8年度以降、毎年30億円程度の収支不足が生じる見込みという深刻な財政状況に直面。この危機を乗り越えるため、令和6年11月に「財政健全化計画」が策定され、収支不足を生じさせないためのアクションプラン（令和7年度～9年度の3年間集中改革期間）がスタートしました。

1. 財政危機の背景と要因

北見市の財政が厳しくなった主な背景と要因は以下の通りです。

- 地理的要因

・北海道で最大面積、人口密度は道内最下位。広い面積に人口が分散し、4つの自治区を持つ。

→他市に比べ、人件費、修繕費、除雪費、インフラ維持費など多様な経費が

構造的にかさみやすい。

- 社会情勢の変化
  ・物価高騰によるコスト増、労務単価の急増（直近3年間で15.6%増）。
  →補助費、物件費、維持補修費が約20億円増加。財政の余裕を示す経常収支比率が急激に上昇し、財政状況が悪化。
- 資金繰りの状況
  ・一時的な不足は基金からの借入で埋めてきたが、今後は借入が増加し、これ以上の収支不足は許されない状況。

2. 集中改革「アクションプラン」（令和7～9年度）

3年間の集中改革期間で、年間30億円の収支改善（令和7年度分で約18.7億円の効果を見込み）を目指し、歳出削減と歳入確保の7つの項目に取り組む。

歳出削減（減らす）

1. 新規建設事業の抑制
   - 新規建設事業や道路・公園整備事業を延伸し、市債（借入金）の抑制を図る。
2. 公共施設の見直し
   - 利用率、老朽化度、将来コストを総合的に勘案し、各種公共施設（屋外球技場、パークゴルフ場、図書館の分室・分館など）の統廃合・廃止を推進。
   - 廃止・統合施設は、代替施設への分散利用等で対応。
3. 職員・組織改革
   - 業務量調査に基づき、総合支所の職員再配置による人員削減や、庶務支援課の新設による業務集約化（DX等も活用）推進。
   - 市長報酬や幹部職員の手当・ボーナス減額。

歳入確保（増やす）

1. 自主財源の確保
   - ふるさと納税の具体策（返礼品開発・PR強化）により、寄付額増加を目指す。
   - ネーミングライツ（カーリングホール等）、市有資産の活用（自販機設置料競争）などで増収を図る。
2. 公共料金・手数料の見直し
   - 原価計算と利用者負担割合に基づき、公共料金や手数料（火葬場、し尿処理手数料、ごみ袋価格など）を最大50%値上げ（令和7年10月～）。

3. 市民・議会との合意形成

- 市民の意見聴取

  ・ 計画策定は市が主導したが、策定後に合計5回の市民向け説明会を実施。施策に対して「総論賛成、各論反対」の意見が多く寄せられているが、市長が総合的に判断する。

- 市議会

  ・基本方針やアクションプランは、会派や常任委員会への報告を通じて段階的に意見を聞きながら進められ、大幅な修正を要する事態は避けられた。

4. 視察を終えて

この計画は、「将来の投資余力を生み出す財政基盤の確立」を目標に掲げ、人口減少社会に適応するため、一時的な収支不足を解消するだけでなく、持続可能なまちづくりを目指した構造改革とされている。

現在の流山市は北見市ほど財政が逼迫した状況ではないが、全て原資が税金であることを考えればこれくらい徹底的に無駄を排除し効率化を行ない、必要なものを見極めて財源を使う姿勢は学ぶべきではないかと感じる。

現に流山市の令和6年度の繰り替え運用額は約59億円で、そのうちの19億円ほどは財政調整積立基金でまかないきれず、特定目的基金の取り崩しを行なっている。

債務の返済は大きな設備投資にはつきものでやむをえない点も理解するが、流山市が所有する市役所やクリーンセンターなどの建築物の老朽化が進めば改築・新設・移転が必要になれば土地の費用も掛かる。どんどん増えていく維持費と修繕費。本当に必要なのか不確かな事業については、議員もあれやれこれやれと提案するのではなく、本当にこのままで財政は大丈夫なのか厳しく見ていく必要が高いと感じる。その危機意識と、財政危機脱却のための努力を学ぶ良い視察であった。

研　修　費

研修費支出合計　182,090円

年月日 自	年月日 至	内　容	金　額	旅費等支出内訳書番号
R7.4.17	R7.4.17	栃木県鹿沼市「一軒のカフェのリノベーションから鹿沼のまちのリノベーション」	22,180円	01
R7.4.24	R7.4.25	市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」	38,160円	02
R7.8.27	R7.8.28	全国市議会議長会研究フォーラムin札幌	61,750円	03
R8.1.8	R8.1.9	インフラ老朽化セミナー	60,000円	04

旅費等支出内訳書

NO. 01

研修費

会派・交付議員名： 鈴木　ゆうすけ

実施日	令和7年　4月17日
場所及び視察項目	日光珈琲醤茶庵本店「1軒のカフェのリノベーションから鹿沼のまちのリノベーション」研修
参加者名	鈴木ゆうすけ
費用合計	22,180円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項　目	内容（経路、等具体的に）	内訳			領収証（証憑）番号	備　考
			単価	数	金額		
R7.4.17	交通費	流山おおたかの森→新鹿沼	1,090円	1	1,090円	1	
R7.4.17	参加料	「1軒のカフェのリノベーションから鹿沼のまちのリノベーション」研修参加費	20,000円	1	20,000円	2	
R7.4.17	交通費	新鹿沼→流山おおたかの森	1,090円	1	1,090円	3	

YAHOO! JAPAN 路線情報

流山おおたかの森→新鹿沼 2025年04月17日(木)13:09到着

10:50発→13:07着 2時間17分(乗車1時間59分) 乗換：2回 95.7km

¥ 現金優先：1,090円 定期券 通勤：1か月 21,880円 / 3か月 62,360円 / 6か月 118,160円

10:50	発 流山おおたかの森	乗車位置：[6両] 中
12駅	東武アーバンパークライン 大宮行 [発] 1番線 → [着] 8番線	1,090円
11:27着 11:36発	○ 春日部	
4駅	東武スカイツリーライン急行 南栗橋行 [発] 3・4番線 → [着] 情報なし	
11:53着 12:02発	○ 南栗橋	
15駅	東武日光線(当駅始発) 東武日光行 [発] 3・4番線 → [着] 情報なし	
13:07	着 新鹿沼	

領　収　書

令和7年4月17日

鈴木 ゆうすけ　様

金　額	２０，０００　円

（うち消費税10%　1,818円）

但し、「１軒のカフェのリノベーションから鹿沼のまちのリノベーション」
研修参加費として上記金額を領収いたしました。

〒322-0052
栃木県鹿沼市銀座2丁目1869番地3
株式会社ＤＡＮＮＡＶＩＳＩＯＮ
代表取締役　　風間　教司
登録番号：T8060001032285

N

YAHOO! JAPAN 路線情報

新鹿沼→流山おおたかの森 2025年04月17日(木)18:50出発

19:19発→21:52着 2時間33分(乗車2時間8分) 乗換：2回 95.7km

¥ 現金優先：1,090円 定期券 通勤：1か月 21,880円 / 3か月 62,360円 / 6か月 118,160円

19:19	発	新鹿沼
15駅		東武日光線 南栗橋行 1,090円
20:30着 20:42発		南栗橋 乗車位置：[6両] 中 後 [7両] 中 後 [8両] 中 後 [10両] 中 後
6駅		東武日光線準急(当駅始発) 中央林間行 [発] 1・2番線 → [着] 1・2番線
21:04着 21:17発		春日部
12駅		東武アーバンパークライン 柏行 [発] 7番線 → [着] 2番線
21:52	着	流山おおたかの森

研修概要：https://kanumacommons.hp.peraichi.com/top/

◎テーマ：1軒のカフェのリノベーションから鹿沼のまちのリノベーションへ

【実施日】2025年4月17日(木)

【定員】12名(※最小催行人数は4名)

【受講料】お一人20,000円（税込み）

※受講料のお支払いは原則、前日までに銀行振込をお願いいたします。(もし現地清算をご希望の場合は、申込フォーム上で現地清算を選択の上、釣り銭の無いようにご準備下さい。)

【集合場所】まちの駅新・鹿沼宿（栃木県鹿沼市仲町1604-1）

【講師】風間教司 （有限会社風間総合サービス 代表取締役／株式会社DANNAVISION 代表取締役／鹿沼銀座エリアリノベーション共同体 代表）

＜プロフィール＞

1975年生まれ。東京の大学へ進学後、留年をきっかけに故郷である栃木県鹿沼市に帰る。印刷・広告営業職を経験した後、バーテンダーを経て、1999年に自宅を改装しカフェ「饗茶庵」をオープン。その後、「日光珈琲 玉藻小路」「日光珈琲 御用邸通」など複数店舗を経営し、地域での起業支援等も行う。2020年、株式会社DANNAVISIONを設立する他、地元栃木県内の企業とJV・鹿沼銀座エリアリノベーション共同体を設立しUR都市機構や鹿沼市とも連携し「kanuma commons」の運営を行う。

【当日のタイムスケジュール】

13:30　まちの駅 新・鹿沼宿に集合し、徒歩移動

14:00　根古屋路地にある「日光珈琲饗茶庵」にてランチ&オリエンテーション講義

15:30　リノベ物件案内まち歩き

17:00　まとめ、質疑応答

18:30　解散

【お申し込みの流れ】

お申し込みはコチラからリンク先の申し込みフォームにご入力をお願いいたします。

【申込締切り】

2025年4月16日(水)まで

※4月14日(月)までに最少催行人数に達しない場合は中止とさせていただきます。

【主催者】株式会社DANNAVISION

研修報告書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

研修名

1軒のカフェのリノベーションから鹿沼のまちのリノベーションへ

期日

2025年4月17日（木）　13時30分-18時30分

場　所

【集合場所】まちの駅新・鹿沼宿（栃木県鹿沼市仲町1604-1）
視察地：鹿沼市各所

調査事項

講師風間教司氏による官民共同まちづくり事業について

【当日のタイムスケジュール】

13:30　まちの駅 新・鹿沼宿に集合し、徒歩移動
14:00　根古屋路地にある「日光珈琲饗茶庵」にて
　　ランチ&オリエンテーション講義
15:30　リノベ物件案内まち歩き
17:00　まとめ、質疑応答
18:30　解散

所感など

今回の研修は流政会の近藤みほ議員の紹介で参加することができたもので、まちづくりに直接かかわる方の考え方を学ぶことができる研修であった。

まちづくりや地域活性化を画策する際は大きな施設を建てるなど、とにかく費用をかけて大きな事業を行うというのはよく見るが、それだけ費用をかけているのなら成功していてもあまり驚きが無い。逆にこれだけ費用をかけて失敗しているから悲惨だなというものも多く見てきた。まちづくりは自治体が経済を回すために事業を無理やり作って税金の無駄遣いをしているという印象のものが少なからず存在し、それは今でも同様に思うものもある。しかし今回の研修の風間氏のまちづくりは極力費用をかけずに、建物の改修など自分で出来る事は自分でやって小さく始める。それを繰り返してきていた。

その小さく始める中に多くの工夫や努力が詰まっており、特色を出した店づくりや地域の魅力を理解し商品化するアイデア、地域の歴史を調べ住民と良好な関係を作るための努力や周囲の人間を巻き込む力など風間氏の人間的魅力にあふれたものであった。

最初に訪れた日光珈琲饗茶庵では日光の自然の中で作られた氷を使ったものを商品にしていたりと商品開発も同時に行いつつも、なぜ鹿沼で事業を始めようと思っ

たのかという事についても実は戦略的に考えて実行されており、東京までのアクセスなどの条件など考えた上で選ばれた場所でもあるという事だった。

現在鹿沼では若い人が店を出すことが増えてきており、その日だけでも風間氏の紹介で3件ほど新規開店した店を見せていただく事が出来た。

今回の研修ではまちづくりの手法よりも風間氏の努力と人間性による部分で様々な人が集まり店を出すようなり、まちの中にもそういった新しい人たちを受け入れていこうという空気が醸成されていったのだと感じたというのが正直な部分であった。

全ての事業で元からある建物を活かした形で、リノベーションを基本に素晴らしい店づくりが展開されていた。理論的には鹿沼より東京へのアクセスが良い流山市でも実現可能だと考える事が出来るのだが、風間氏の魅力ある特徴を作る能力と、人を引き寄せ結束させる力というのを目の当たりにしたために、事業の手法という見方をした時に、他の人間が行なっては再現性についてはとても低いと感じざるを得ないというのが私なりの結論であった。

ただ、まちおこしをしようとするときにいたずらにお金をかければ良いということではないという事。まちの歴史を調べ、強みを知りアイデアを出せば費用をかけずとも成功した事例がここにあるという点についてはどの自治体でも取り組みとして良いケーススタディになると感じた。

旅費等支出内訳書

NO. 02

研修費

会派・交付議員名：鈴木 ゆうすけ

実施日	令和7年 4月24日-25日
場所及び視察項目	全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」 添付資料にスケジュール詳細あり。
参加者名	鈴木ゆうすけ
費用合計	38,160円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項目	内容(経路、等具体的に)	内訳			領収証(証憑)番号	備考
			単価	数	金額		
R7.4.16	交通費	東京→京都	13,770円	1	13,770円	1	
R7.4.16	交通費	京都→東京	14,370円	1	14,370円	2	
R7.4.24	交通費	流山おおたかの森→東京	710円	1	710円	3	
R7.4.24	交通費	京都→唐崎	240円	1	240円	4	
R7.4.25	交通費	唐崎→京都	240円	1	240円	5	
R7.4.25	交通費	東京→流山おおたかの森	780円	1	780円	6	
R7.4.25	参加料	市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」	8,050円	1	8,050円	7	

No. 61028994　スマートEX
表示日　2025年9月25日 14時05分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員
鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2016		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥13,770（10％・税込） （クレジットカード利用・Credit card use）	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年4月16日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年4月24日 9:09 – 11:21
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ225号 東京 FROM → 京都 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

No. 71028994　スマートEX
表示日　2025年9月25日 14時07分

領収書
RECEIPT

2

宛名
RECEIVED FROM

流山市議会議員
鈴木　ゆうすけ　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2017		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥14,370（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年4月16日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年4月25日 16:04～18:21
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ416号 京都 FROM → 東京 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

YAHOO! JAPAN 路線情報

3

流山おおたかの森→東京 2025年04月24日(木)08:50到着

08:04発→08:50着 46分(乗車38分) 乗換：1回 30.1km

(¥) 現金優先：710円 定期券 通勤：1か月 24,450円 / 3か月 69,680円 / 6か月 128,750円

08:04	発	流山おおたかの森	乗車位置：[6両] 前 中 後
8駅		つくばエクスプレス 秋葉原行 [発] 3・4番線 → [着] 2番線	530円
08:27着 08:35発		南千住	
4駅		ＪＲ常磐線(上野東京ライン) 品川行 [発] 2番線 → [着] 9番線	180円
08:50	着	東京	

YAHOO! JAPAN 路線情報

4

京都→唐崎 2025年04月24日(木)11:20出発

11:27発→11:40着 13分(乗車13分) 乗換：0回 14km

(¥) 現金優先：240円 定期券 通勤：1か月 6,990円 / 3か月 19,940円 / 6か月 33,890円

11:27	発	京都	
3駅		ＪＲ湖西線(当駅始発) 近江舞子行 [発] 3番線 → [着] 1番線	240円
11:40	着	唐崎	

YAHOO! JAPAN 路線情報

5

唐崎→京都 2025年04月25日(金)15:30出発

15:35発→15:49着 14分(乗車14分) 乗換：0回 14km

¥ 現金優先：240円 定期券 通勤：1か月 6,990円 / 3か月 19,940円 / 6か月 33,890円

15:35	発	唐崎	
3駅		JR湖西線 京都行 [発] 2番線 → [着] 3番線	240円
15:49	着	京都	

東京→流山おおたかの森 2025年04月25日(金)18:35出発

18:37発→19:27着 50分(乗車37分) 乗換：1回 28.5km

㊎ 現金優先：780円 定期券 通勤：1か月 26,880円 / 3か月 76,620円 / 6か月 142,700円

18:37	発	東京	乗車位置：[11両] 中 後
2駅		ＪＲ山手線内回り 上野・池袋方面 [発] 4番線 → [着] 2番線	150円
18:41着 18:54発	○	秋葉原	
11駅		つくばエクスプレス(当駅始発) 守谷行 [発] 2番線 → [着] 1・2番線	630円
19:27	着	流山おおたかの森	

領 収 書

流山市議会　鈴木 ゆうすけ　　様

金額　　8,050　　円

但し、令和7年度市町村議会議員研修「2日間コース」第1回
「防災と議員の役割」

の　　研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年4月25日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役　久保　佳代子

領収書No. 616

令和７年度

市町村議会議員研修［2日間コース］

第1回「防災と議員の役割」

地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は毎年のように各地で発生しています。
住民の命と生活を守るため、日頃からの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が改めて重要となっています。
本研修では、災害発生に備え、平時からの防災の心構えや地域での連携の重要性について学び、現在の防災対策に関連する諸課題や議会・議員の果たすべき役割について考えます。

後援：全国市議会議長会・全国町村議会議長会

開催要領

日　程　令和7年4月24日(木)～4月25日(金)(2日間)

場　所　全国市町村国際文化研修所　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩約3分

対　象　市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
過去に本研修を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によってはお断りする場合がございますので、ご了承ください。

募集人数　60人　募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿　泊　研修所宿泊棟（宿泊型研修）　※外泊はできません。

経　費　8,050円　左記金額は、研修、宿泊、食事（朝食1回、昼食2回、夕食1回）、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限　令和7年3月14日（金）まで

申込方法　議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定　受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題　研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先
公益財団法人 全国市町村研修財団　全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号　TEL.077-578-5932
[e-mail] kenshu@jiam.jp　[ホームページ] https://www.jiam.jp

研修の内容及び日程

令和７年 4月 24日（木）

11:00~
入寮受付・昼食

12:30~
開講式・オリエンテーション

13:00~14:30
講義 **過去の災害の教訓をこれからに活かすために**

福井大学　名誉教授　特命教授　酒井 明子 氏

過去に発生した地震や台風、集中豪雨等による被害を振り返りながら、地域での連携や議員に求められること（住民への対応や避難所のあり方など）、平時からできる防災の心構えや防災対策についてお話しいただきます。

14:45~15:55
講義 **平時の防災と議員の役割**

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏

災害への対応は平時から意識し取り組んでおくことが必要です。この時間では、後半の演習の導入として、平時から議員として取り組むべき役割についてお話しいただきます。

16:10~17:40
演習 **平時の防災と議員の役割**

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏
防災企業連合関西そなえ隊　幹事　湯井 恵美子 氏

講義を踏まえ、平時における議員の役割について、ワールドカフェ形式による意見交換を行います。

18:00~
交流会　夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

令和7年 4月 25日（金）

9:00~10:10
事例紹介 **令和６年能登半島地震における対応と取組**

石川県能登町議会　議長　金七 祐太郎 氏
コーディネーター:
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏

令和６年能登半島地震の被災地の現在の状況、震災後に議会として対応されたこと、議員としての活動内容についてお話しいただきます。
また、鍵屋氏にはコーディネーターとして、専門的な知見からご意見をいただきます。

10:25~13:50
講義・演習 **災害時、復旧・復興期の議員の役割**

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏
防災企業連合関西そなえ隊　幹事　湯井 恵美子 氏

災害時および復旧・復興期における議員の役割についての講義後、グループに分かれて意見交換を行い、議員として何ができるかについて考えます。

14:00~14:45
講義 **ふりかえりとまとめ**

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏
防災企業連合関西そなえ隊　幹事　湯井 恵美子 氏

14:45~15:00
閉講・事務連絡

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

研修（令和7年4月24日～25日）行程

行程 駅、研修先など	発着		備考
1日目：4月24日（木）			
東京駅	集合	6:30	
	発	9:09	東海道新幹線
京都駅	着	11:21	のぞみ225号 新大阪行
	発	9:39	
唐崎駅	着	12:14	
令和7年度市町村議会議員研修 「2日間コース」第1回「防災と議員の役割」 一日目	13:30	15:00	全国市町村国際文化研修所
◇宿泊先	着	16:00	
全国市町村国際文化研修所			
2日目：4月25日（金）			
令和7年度市町村議会議員研修 「2日間コース」第1回「防災と議員の役割」 二日目			全国市町村国際文化研修所
	発	15:00	
唐崎駅	着	15:10	
	発	15:19	JR湖西線　京都行
京都駅	着	15:33	
	発	16:04	東海道新幹線
東京駅	着	18:21	のぞみ416号　東京行
	解散	18:30	

旅費等支出内訳書

NO. 03

研修費

会派・交付議員名： 鈴木 ゆうすけ

実施日	令和7年 8月27-28日 ※R7.8/26は北広島市Fビレッジ施設現地視察及び江別市視察に参加
場所及び視察項目	全国市議会議長会研究フォーラムin札幌
参加者名	鈴木ゆうすけ
費用合計	61,750円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項目	内容(経路、等具体的に)	内訳			領収証(証憑)番号	備考
			単価	数	金額		
R7.7.9	交通費	千歳→羽田(飛行機)	22,200円	1	22,200円	1-①	
R7.7.9	宿泊費	リッチモンドホテル札幌駅前	14,500円	1	14,500円	1-②	
R7.7.9	宿泊費	リッチモンドホテル札幌駅前	13,500円	1	13,500円	1-③	
R7.8.4	参加料	第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌 フォーラム参加	9,000円	1	9,000円	2	
R7.8.28	交通費	札幌→新千歳空港	1,230円	1	1,230円	3	
R7.8.28	交通費	羽田空港第2ターミナル→流山おおたかの森	1,320円	1	1,320円	4	

研修報告書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

研修名

市町村議会議員研修［2日間コース］第１回「防災と議員の役割」

期日

令和7年4月24日-25日

場　所

全国市町村国際文化研修所

調査事項

①平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏

②平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊　幹事　湯井 恵美子 氏

（講義を踏まえ、平時における議員の役割について、
ワールドカフェ形式による意見交換）

③令和６年能登半島地震における対応と取組

石川県能登町議会　議長　金七 祐太郎 氏

④災害時、復旧・復興期の議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科　教授　鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊　幹事　湯井 恵美子 氏

所感など

2025年以降の今後30年以内に大規模な地震が起きる可能性が高まっており、南海トラフ地震の発生確率に関しては80%と予想されている。内閣府の最新被害想定では、死者数は約29万8千人、全壊・焼失棟数は約235万棟とされています。2025年3月には、新たな被害想定が公表され、前回の想定と比べて犠牲者はわずかに減少すると予想されていますが、依然として大規模な被害が予想されている。

そうした中、流山市の姉妹都市能登町も元旦の大地震で大きな被害に遭い、今回の研修でも直近の能登半島地震から見えてきた課題を能登町議会議長の講演から学ぶとともに、以前の東日本大震災など過去の地震の経験と併せて今後の災害に備えるために準備できることとして、どのような物と心の備えが必要なのかを学ぶ。また事例ベースでの討論なども踏まえ、議員として何をするべきか、そして何をしないことが大切かを意見交換を行った。

特に今回は議員としての役割を主軸とした研修のため、災害時の議会BCPと被災時の活動が主なテーマになった。流山市議会でも災害対応マニュアルというものがあり、議員個々人がそれぞれ要望を行い災害対応を混乱させないようにするための会議体を設置するなどの大まかな枠組みが作られている。

全国議長会フォーラム（令和7年8月27日～28日)行程

行程			備考
駅、視察先など	発	着	
1日目:8月26日(火)			
Fビレッジ施設・北海道江別市視察			
			〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西1-1-7 TEL.011-218-8555 FAX.011-218-8556
2日目:8月27日(水):全国議長会フォーラム			
【札幌文化芸術劇場hitaru】 ・全国議長会フォーラム	13:00	18:45	札幌市民交流プラザ 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌パークホテル 〒064-8589北海道札幌市中央区南10条西3丁目
◇宿泊先 【リッチモンドホテル札幌駅前】			〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西1-1-7 TEL.011-218-8555 FAX.011-218-8556
3日目:8月28日(木):全国議長会フォーラム			
【札幌文化芸術劇場hitaru】 ・全国議長会フォーラム	9:00	11:00	札幌市民交流プラザ 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌パークホテル 〒064-8589北海道札幌市中央区南10条西3丁目
札幌	発	13:30	快速エアポート94号 新千歳空港行き
新千歳空港空港	着	14:06	
	発	15:30	ANA68便(羽田空港行き B777)
羽田空港第2ターミナル	着	17:10	
	解散	17:30	

(1)

領収証

No. 038895

2025年 7月 9日

流山市 [illegible] 様

¥ 65,840-

但し 8月分 光熱費(電気・ガス)として

内訳

10%対象	65,840 円	内消費税額	5,985 円
8%対象	円	内消費税額	円

①現金 ②クレジットカード ③振込

上記金額正に領収いたしました

領収金額名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

収入印紙 200円

T-LIFE パートナーズ株式会社
松戸支店
〒271-0091千葉県松戸市本町18-4NBF松戸ビル
TEL 047-363-6191
登録番号 T4020001073907
FAX 047-362-6191

領収者印

請　求　書

INVOICE

請求日：　2025年7月3日
請求番号：　V8-003852
登録番号：　T4020001073907

流山市議会　鈴木 ゆうすけ　様

行先：北海道
下記の通りご請求申し上げます。

T-LIFEパートナーズ株式会社
松戸支店

〒271-0091
千葉県松戸市本町18番地4
NBF松戸ビル602
TEL：047-363-6191
FAX：047-362-6191
担当：[redacted]

ご請求金額　¥65,840　（税込）

日付	内容	軽減税率	数量	単価（税込）	税率	金額	
2025年8月26日	航空券（8/26 ANA57　東京羽田→千歳）		1	15,640	10%	15,640	
～	航空券（8/28 ANA68　千歳→東京羽田）		1	22,200	10%	22,200	1-①
2025年8月28日	8/26 宿泊代（1泊1朝食）リッチモンドホテル札幌駅前		1	14,500	10%	14,500	1-②
	8/27 宿泊代（1泊1朝食）リッチモンドホテル札幌駅前		1	13,500	10%	13,500	1-③

※は軽減税率対象です。

税率区分	消費税	金額（税込）
10%対象	¥5,985	¥65,840
8%対象	¥0	¥0

消費税	¥5,985
合計金額	¥65,840

備考
お振込みは下記口座までお願い申し上げます。 [redacted] お支払い期限：8月29日（金）

NEOBANK 住信SBIネット銀行

2

102-7545107

振込受付書

以下の内容で受付いたしました。

出金口座	[redacted]
ご依頼人名	スズキ　ユウスケ
お受取人	[redacted]
振込指定日	
金額	**9,000**円
振込手数料	**0**円
合計出金金額	**9,000**円
メモ	
受付日時	2025年8月4日 22:15
受付番号	2508000001
手続状況	手続済

- 受取人の入力内容に誤りがあると、振込が遅延したり振込先金融機関で入金ができずに資金が返却される場合があります。
- これは領収書ではありませんのでご留意ください。

住信SBIネット銀行

© SBI Sumishin Net Bank, Ltd.

流山市議会

鈴木　ゆうすけ　様

登録番号　T8010701012863
請求書番号　287768-004-3996189-0　2
発行日　2025年8月7日(木)
取引年月日　2025年8月27日(水)～2025年8月28日(木)

請求書

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2
アーバンネット札幌ビル8階

株式会社JTB　北海道支業部
事業部長　大川　正隆

第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

毎度、当社をご利用くださいまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

2025年8月15日(金)　までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご　請　求　内　訳	数　量	金　額（税込）	税率・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合　　計（うち消費税）		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計　※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内　入　金　額			

ご請求額　¥9,000

＊振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座
【銀行名】[redacted]
【預金種別】
【口座名義】
【支店名】[redacted]
【口座番号】
【お客様番号】　108-0

＊お名前の前にお客様番号をご入力ください。

財認第2023－015号

YAHOO! JAPAN 路線情報

3

札幌→新千歳空港(鉄道) 2025年08月28日(木)13:30出発

13:30発→14:06着 36分(乗車36分) 乗換：0回 46.6km

(¥) 現金優先：1,230円 定期券 通勤：1か月 41,030円 / 3か月 117,530円 / 6か月 229,260円

13:30	発	札幌	
3駅		ＪＲ特別快速エアポート94号 新千歳空港行 [発] 6番線 → [着] 1・2番線	1,230円
14:06	着	新千歳空港(鉄道)	

羽田空港第２ターミナル(東京モノレール・ＡＮＡ利用)→流山おおたかの森

2025年08月28日(木)17:40出発

17:41発→19:05着　1時間24分(乗車1時間6分)　乗換：2回　49.4km

㊎ 現金優先：1,320円　定期券 通勤：1か月 42,480円 / 3か月 121,090円 / 6か月 226,340円

17:41	発 羽田空港第２ターミナル(東京モノレール・ＡＮＡ利用)	乗車位置：[6両] 中
10駅	東京モノレール(当駅始発) 浜松町行 [発] 1・2番線 → [着] 情報なし	520円
18:06着 18:12発	浜松町	乗車位置：[10両] 前 中 後
5駅	ＪＲ京浜東北・根岸線 南浦和行 [発] 1番線 → [着] 1番線	170円
18:24着 18:36発	秋葉原	
8駅	つくばエクスプレス通勤快速(当駅始発) つくば行 [発] 1番線 → [着] 1・2番線	630円
19:05	着 流山おおたかの森	

第20回

全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

National Association of Chairpersons of City Councils

参加のご案内

開催日：令和7年8月27日(水)・28日(木)

場　所：札幌文化芸術劇場 hitaru
［中継会場］札幌パークホテル3F「エメラルド」

主催：全国市議会議長会　後援：総務省
協賛：全国市議会議員互助会、（有）都市企画センター
実施：第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

タイムスケジュール

第１日目　8月27日(水)　会場：札幌文化芸術劇場 hitaru　［中継会場］札幌パークホテル 3F「エメラルド」

11:30　受付開始・開場

13:00　開会式

13:20　基調講演
「主権を預かる誇りと責任」
伊吹　文明 元衆議院議長

14:20　休憩

14:40　パネルディスカッション
「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」
コーディネーター　辻　　陽　　近畿大学法学部教授
パネリスト　牧原　出　　東京大学教授
白石　洋一　　読売新聞東京本社政治部次長
山下　節子　　山口県宇部市議会議長
長内　直也　　北海道札幌市議会議長

16:40　次期開催地挨拶

16:50　終了・移動

18:00　意見交換会
［札幌パークホテル B2F「パークプラザ」］

18:45　意見交換会終了

◆　◆　◆

第２日目　8月28日(木)　会場：札幌文化芸術劇場 hitaru　［中継会場］札幌パークホテル 3F「エメラルド」

8:30　開場

9:00　課題討議
「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」
コーディネーター　牧瀬　稔　　関東学院大学法学部地域創生学科教授
事例報告者　今井　康善　　長野県岡谷市議会前議長
平神　純子　　鹿児島県南さつま市議会議員
中野　進　　石川県白山市議会議長

11:00　閉会式

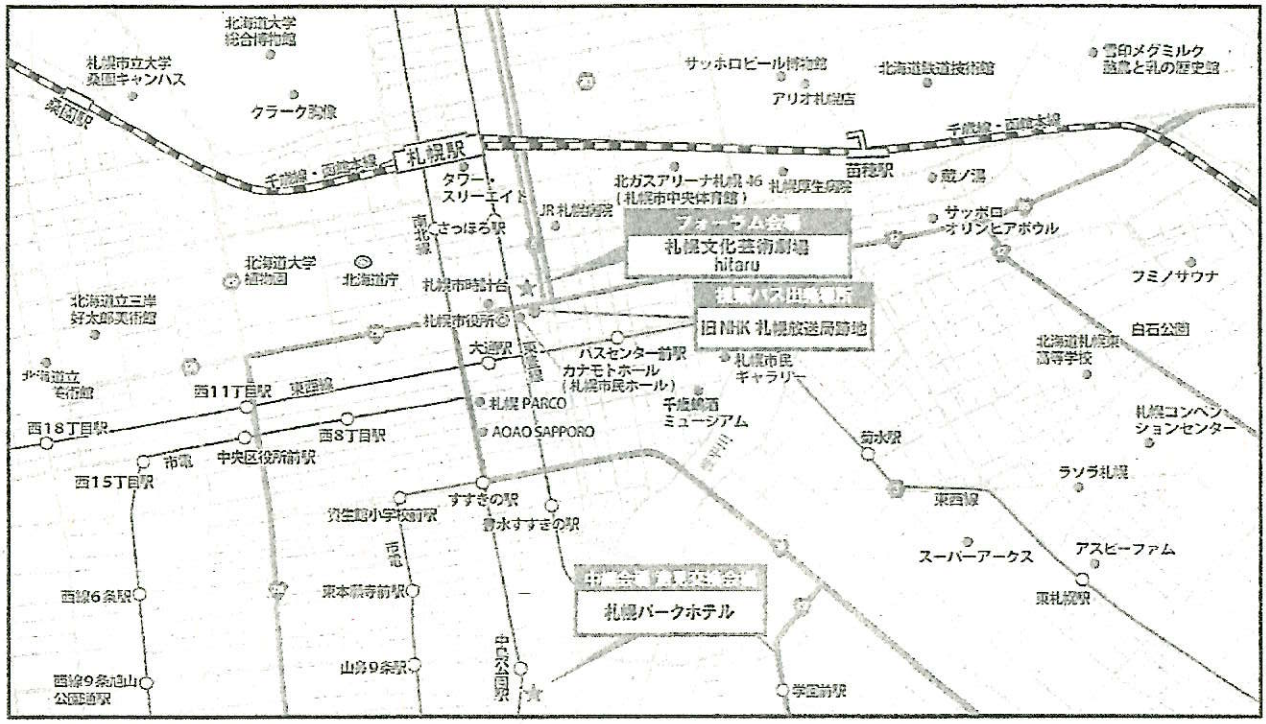
11:30　視察

※登壇者は、変更になる場合もございます。

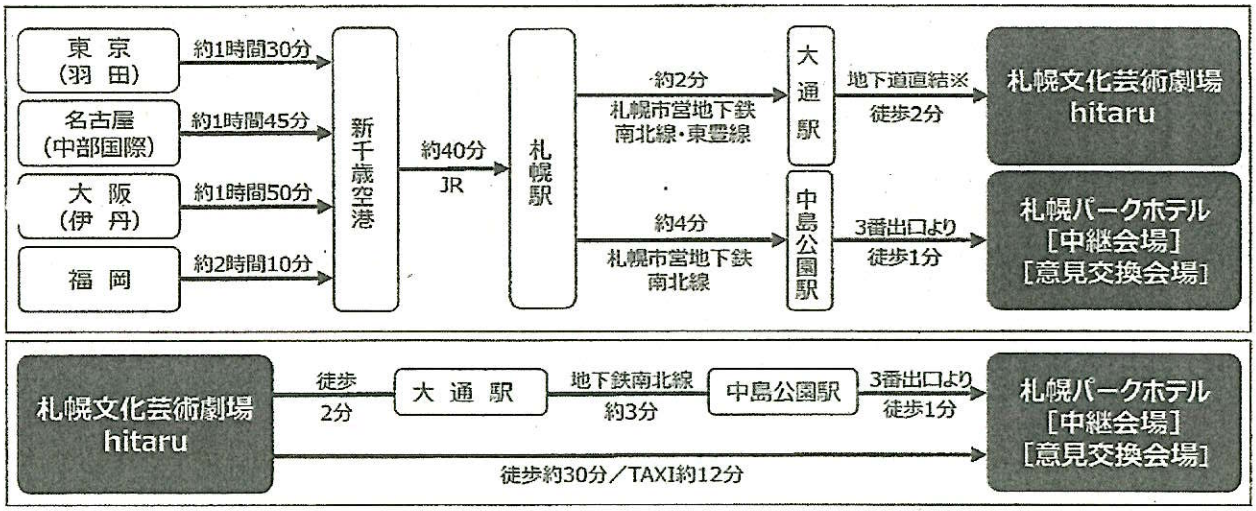
会場へのアクセス

フォーラム会場　　：札幌文化芸術劇場 hitaru（北海道札幌市中央区北1条西1丁目札幌市民交流プラザ4F）
［中継会場］札幌パークホテル 3F「エメラルド」（北海道札幌市中央区南10条西3丁目1番1号）
意見交換会会場 ：札幌パークホテル B2F「パークプラザ」（北海道札幌市中央区南10条西3丁目1番1号）

●会場位置図



●会場までのアクセス



※ 地下鉄大通駅から札幌文化芸術劇場hitaru(札幌市民交流プラザ)までの行き方は、会場Webサイトもご参照ください。

- 参加者専用の駐車場は確保しておりませんので公共交通機関でご来場ください。
- 各会場間におけるシャトルバスの運行予定はありません。

研修報告書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

研修名

第 20 回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌
テーマ「地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて」
主催：全国市議会議長会
後援：総務省

期日

令和7年8月27日（水）～28日（木）

場　所

札幌文化芸術劇場 hitaru

所感など

基調講演：「主権を預かる誇りと責任」（伊吹 文明 元衆議院議長）

伊吹文明氏の基調講演では、日本の統治機構の歴史的な変遷に触れつつ、地方自治のあり方における根本的な課題が提起された。

- 統治機構の変遷と地方自治
  GHQ主導で制定された現行の日本国憲法では、地方自治に関する規定が少なく、国の統治を担う国会が「国権の最高機関」と規定されている。一方、自治体の統治は二元代表制であり、首長と議会が住民から直接選ばれるため、両者の調整に難しさがある。
- 二元代表制の課題
  長（首長）と議会の調整機能については憲法に明確な規定がなく、法律に委ねられている。議会が不信任決議をした長が選挙で再選される事例が繰り返されるなど、主権者たる住民の民意、長、議会の間の調整機能がうまく機能していない現状。
- 地方議員への期待
  地方議員は、住民と向き合いながら、大きな権限を持つ首長との利害調整を図るという重責を担っており、今後も議会制民主主義と住民福祉の向上に貢献することが重要。

パネルディスカッションと課題討議：なり手不足の構造と解決策

テーマ「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」

課題討議「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」
→なり手不足の現状分析と具体的対策。

1. 深刻化する現状認識

地方議員選挙では、投票率の低下や無投票当選者・定員割れの増加が顕著であり、特に小規模市議会でのなり手不足は深刻化しています。若者や女性の参画が低いデータを提示。

牧瀬稔氏（関東学院大学教授）は、なり手不足を以下の二つの類型に分類しました。

- 諦観的なり手不足
  ・「勝てる見込みがない」ために出馬を控えるケース（主に都道府県議会）。
- 必然的なり手不足
  ・報酬の低さ、活動費の不足、プライベート確保の困難さなどから「議員になろうと思わない」状態。議員という職業の魅力が感じられない「コスパが悪い」状況（主に町村議会）。

2. 解決に向けた提言と求められる改善策

なり手不足を解消し、多様な人材の参画を促すために、多岐にわたる提言がなされました。

情報発信・対話	議会・議員活動の情報発信（SNS活用など）による市民の関心喚起、市民との意見交換会やシンポジウム開催による透明化と対話の強化。
処遇・待遇	住民の理解を得た上での適正な報酬水準の議論、厚生年金への加入、立候補休暇等の企業側の協力要請。
活動環境	ICT化の推進、育児・介護等の取り扱いを明確化する会議規則の整備、夜間・休日議会や通年会期制の活用による柔軟な会議日程の設定、ハラスメント相談窓口の設置。

選挙制度（白石洋一氏提言）	「地方版政党交付金」の検討、被選挙権の緩和、「ふるさと議員」制度（仮称）の導入可能性、クオータ制導入など、選挙制度の大胆な見直し。

3．具体的な取組事例報告

特に、なり手不足が顕在化した自治体からの具体的な取り組みは、他地域の参考となるものでした。

- 長野県岡谷市議会（今井康善前議長）
  ・定数割れという危機を受け、「対話」を重視。SNS活用、市民参加型意見交換会、シンポジウム開催、小中学生への啓発活動などを実施。定数削減（18から16へ）も決定。
- 石川県白山市議会（中野進議長）
  ・定数割れの危機を受け「未来へつなぐ議員の在り方検証委員会」を設置。「万が一落選しても復職できる仕組みづくり」や待遇改善を議論。「みんなでギカイを考えるキカイ（MGK）」実行委員会を通じて市民との意見交換を実施し、オンライン出席の明確化などの議会改革を推進した。
- 鹿児島県南さつま市議会（平神純子議員）
  ・臨月の選挙で当選した経験から、女性議員の参画を支援する「鹿児島県内の女性議員を100人にする会」を立ち上げ、候補者の発掘・支援に尽力している事例が紹介された。

本フォーラムは、地方議会議員のなり手不足が民主主義の根幹に関わる喫緊の課題であることを再認識させられました。その解決には、単なる個別の対策だけでなく、議員活動の情報公開による市民の理解促進、報酬や活動環境の抜本的な改善、そして選挙制度自体の大胆な見直しが必要であることが示されました。特に、岡谷市や白山市の事例が示すように、市民を巻き込んだ対話と議会内部の主体的改革が持続的な解決への鍵となる。これらの知見は、各市議会における今後の議会改革を推進し、「市民にとって魅力ある議会づくり」に貢献できるものであると感じた。

旅費等支出内訳書

NO. 04

研修費　　会派・交付議員名：鈴木 ゆうすけ

実施日	令和8年 1月8日-9日
場所及び視察項目	インフラ老朽化セミナー（オンライン参加）
参加者名	鈴木ゆうすけ
費用合計	60,000円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること。

日付	項目	内容（経路、等具体的に）	内訳			領収証（証憑）番号	備考
			単価	数	金額		
R8.1.6	参加料	・地方インフラの崩壊リスク 「インフラ更新は「見えない負債」 ・上水道-見えない危機と料金見直しのリアル 「"使える水道"をどう守るか」 ・下水道八潮事故に学ぶ 「見えないリスク」と緊急対策 ・インフラ再生に向けた議会提言 成功する自治体は「危機感共有」から	15,000円	4	60,000円	1	

領収証

2026 年 1 月 6 日

流山市議会議員 鈴木ゆうすけ 様

★ ¥60,000

但 地方インフラの崩壊リスク
上水道
下水道
インフラ再生に向けた議会提言
資料・データ代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦島町1332-28
TEL 050-1089-9835

令和７年１月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえた国土交通省
「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」委員が、特別講演

緊急開催 インフラ老朽化セミナー

「見えないインフラ問題、老朽化の課題解決のために、いま求められる議会の決断力」
国や役所のせいではない。わからないでは済まない。住民の命を守るための政治家の課題



友の会 特別価格　1講座1,000円

2026 1.8 (木) 博多　2026 2.18 (水) 東京

10:00 / 12:30　地方インフラの崩壊リスク ― 人口減少時代のサバイバル戦略

- 人口減少と財政難がもたらす「負の連鎖」
- 既存インフラの”寿命切れ”を見抜く視点
- DX化だけでは解決できない「本当の課題」とは
- インフラ更新は「見えない負債」
- 維持管理コストをどう絞り出すか
- 議会が機能しなければ地域は沈む

13:30 / 16:00　上水道 ― 見えない危機と料金見直しのリアル

- 老朽化の波と「料金の壁」
- 小規模化・広域連携は本当に可能か？
- “使える水道”をどう守るか
- 民間委託・広域化の現場事例
- 将来負担比率と水道事業の密接な関係
- ・住民負担をどう説明するか、議員の責任

2026 1.9 (金) 博多　2026 2.19 (木) 東京

10:00 / :30　下水道 ― 八潮市事故に学ぶ「見えないリスク」と緊急対策

- あの陥没事故はなぜ起きたのか？
- 全国に潜む「沈黙のリスク」
- 早期対応と議会の役割
- 修繕と更新、優先順位をどう付けるか
- 小規模自治体こそリスクが高い理由
- 財政悪化とインフラ劣化は同時進行する

13:30 / 16:00　インフラ再生に向けた議会提言 ― 先手を打つ自治体だけが生き残る

- 国任せにしない「現場発」提言とは
- 住民理解と合意形成のシナリオ
- あなたの一歩が、地域を救う
- 予防保全型予算に切り替える知恵
- 成功する自治体は「危機感共有」から始めた
- 誰が決断できるか、それが自治体の未来を決める



あだち　よしみ
足立　泰美　甲南大学経済学部　教授　博士（医学）博士（国際公共政策）

2010年大阪大学大学院国際公共政策研究科修士課程修了，2014年大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学博士課程修了。
「今後の神戸市の人口動態に関する有識者会議」委員，「今後神戸市の子育て施策に関する有識者会議」委員，
「神戸市国民健康保険運営協議会専門部会」委員，「大津市行政改革推進」委員，「吹田市総合計画審議会」委員，
「豊能町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」副会長，「地方独立行政法人市立吹田市民病院評価委員会」副委員長，
「吹田市国民健康保険運営協議会」公益代表委員，「全国保険協会兵庫支部健康づくり推進協議会」委員など．

【著書】
『保健・医療・介護における財源と給付の経済学』（大阪大学出版社，2015）
『税と社会保障負担の経済分析』（日本経済評論社，2015）

電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました！

FAX：050-6875-7448

お申込みはFAXまたはメールにて

お申込み後、一両日中に事務局よりFAXまたはメールにて【受講確認書】を送付いたします。
【受講確認書】に従い、事前に口座へのお振込みください。

メール申し込み

mail@chihogiken.or.jp

FAX申し込み

申込書に必要事項を明記し、
参加される講座をお選びいただき ☑チェックを入れて
FAXで**050-6868-9679**宛にお送りください。

	博多 1.8(木)	東京 2.18(水)
10:00～12:30 **地方インフラの崩壊リスク**	☐	☐
13:30～16:00 **上水道**	☐	☐

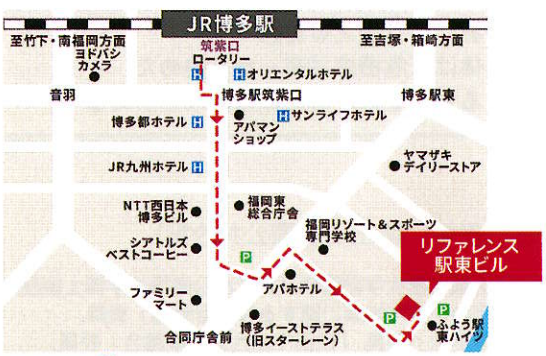
	博多 1.9(金)	東京 2.19(木)
10:00～12:30 **下水道**	☐	☐
13:30～16:00 **インフラ再生に向けた議会提言**	☐	☐

開場時間は午前は**9時30分**、午後は**13時**からになります。
お時間前の来場は入室できないことがありますのでご注意ください。

お名前	フリガナ	貴議会名	（　　期目）
電話番号	（　　）　　ー	FAX番号	（　　）　　ー
メールアドレス			
領収書のご宛名	※領収証は**セミナー終了後、メールにて**送付致します。		
郵送サービスご希望の方はチェックしてください	☐ **当日不参加（資料・USB動画データ・領収書郵送希望）** 動画データの無断転載はしないことに同意して申し込みます。 ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもお断りさせていただきます。必ず欠席される方のみチェックしてください。 ※現場での講演を優先していますので画質、音声の品質は保証いたしかねます。		
郵送先住所 ※郵送ご希望の方はご記入ください	〒　　ー		

博多会場　リファレンス駅東ビル

〒812-0013　福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16-14



Googleマップ

JR博多駅 筑紫口 **徒歩4分**
博多イーストテラス(旧スターレン)方面へ向かい
「アパホテル」角を右折。
左側ガラス張りのビル(1階コインパーキング)

東京会場 リファレンス西新宿大京ビル2階

〒160-0023　東京都新宿区西新宿7丁目21-3



Googleマップ

東京メトロ丸の内線 【西新宿】駅
1番出口 **徒歩1分**

都営大江戸線 【新宿西口】駅
D4出口 **徒歩8分**

受講料

通常　1講座**15,000**円

友の会　特別価格1講座**1,000**円

受講料は【受講確認書】到着後、事前のお振込みをお願いいたします。

- チェックボックス1つにつき 通常15,000円／友の会1,000円です。
- キャンセルは**7日前**までのご連絡をお願いいたします。

お問合せ　地方議員研究会

TEL　050-1089-9835
FAX　050-6875-7448
メール　chihogiken@h3o.works
住所　〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

研修報告書

報告者氏名　鈴木　ゆうすけ

研修名

インフラ老朽化セミナー

・地方インフラの崩壊リスク
「インフラ更新は「見えない負債」
・上水道-見えない危機と料金見直しのリアル
「”使える水道”をどう守るか」
・下水道八潮事故に学ぶ
「見えないリスク」と緊急対策
・インフラ再生に向けた議会提言
成功する自治体は「危機感共有」から

期日

令和8年　1月8日-9日

場　所

オンライン参加（議会日程と重なっていたため）

所感など

2022年2月に埼玉県八潮市で発生した大規模な道路陥没事故は、足元に潜む「見えないインフラの危機」を象徴する出来事であった。全国の自治体が直面している下水道老朽化の現状、財政的課題、および今後の経営戦略について講義が行われた。

1. 下水道インフラが直面する物理的リスク

日本の下水道網（全国約49万km）の多くは、1950年代から70年代の高度経済成長期に集中的に整備された。現在、以下のリスクが顕在化している。

①法定耐用年数の超過
・布設から50年を経過する管渠が急増しており、腐食や破損による道路陥没リスクが全国レベルで高まっている。
②気候変動への未対応
・50年前の設計基準（想定雨量）では、近年のゲリラ豪雨や集中豪雨に対応できず、内水氾濫やマンホールの吹き上がり等の都市型水害が頻発している。
③構造的課題

・雨水と汚水を同一の管で流す「合流式」を採用している地域では、大雨時の汚水溢水による公衆衛生上のリスクも深刻である。

2. 自治体経営における財政・組織の限界

下水道事業は「独立採算制」を原則とするが、人口減少社会においてその前提が揺らいでいる。

①収益基盤の脆弱化
・利用者の減少に伴い使用料収入が減退する一方、老朽施設の更新費用は増大し、「逆ザヤ」状態の自治体が少なくない。
②人材の枯渇
・下水道部門の職員数はピーク時から約4割減少しており、高度な専門知識を要する維持管理体制の維持が困難となっている。
③会計制度の不備
・現金主義の官庁会計では、将来の修繕義務（負債）や資産の劣化を正確に把握しきれず、適切な料金設定や投資判断を阻害している側面がある。

3. 持続可能な都市経営に向けた3つの戦略

講義を通じて得た知見に基づき、今後の下水道行政の戦略転換の必要性

① 「全量更新」から「戦略的最適化」への転換
すべてのインフラを従来通り維持することは不可能である。避難所や透析病院等の重要施設を結ぶ「基幹管路」の耐震化・更新を最優先し、人口減少が著しいエリアでは公共下水道から「合併処理浄化槽」への転換を促すなど、インフラのダウンサイジング（適正規模化）を断行すべきである。

② 公営企業会計の適用による「経営の可視化」
発生主義・複式簿記を導入し、損益計算書（PL）や貸借対照表（BS）を分析することで、経営状況を「見える化」することが不可欠である。これにより、将来の更新費用を明確にし、住民に対して負担（料金改定）や施策の必要性を論理的に説明する根拠とする。

③ 広域連携と官民連携の加速
自治体の枠組みを超えた「流域下水道」への移行や事務の共同化を進め、スケールメリットによるコスト削減を図るべきである。また、民間企業の技術力や資金力を活用する官民連携（PPP/PFI）を積極的に検討し、限られたリソースで市民サービスを維持する体制を構築する必要がある。

4. 最後に

下水道は「作れば終わり」の時代から、「知恵を絞って守り、賢く畳む」経営の時代になっている。次世代に安全な環境を引き継ぐためには、現在の耐震化率や更新率という数字の表面を追うだけでなく、50年後の人口動態を見据えた中長期的なグランドデザインの再構築が急務である。
流山市は管渠の耐震化と老朽管の交換を戦略的に行うためのストックマネジメント計画を策定し、工事時期と費用が特定の時期に集中しないよう平準化するなど努力を行っている。

それでも工事費や部材費の高騰、施設や設備の更新費用を補いつつ持続可能なインフラの維持管理を行うためには下水道料金の値上げは必至である。

大きな事故が起こり八潮市のような事故が起こると莫大な費用がかかってしまうため、予防保全体制を堅持し、未来の世代に強いインフラと健全な水道事業を残していくために必要な負担はしっかりと負担し、水道事業の運営については今後は水道事業自体の広域化や、事務事業のみでも広域で行うなど出来得る限りの努力は要望していくことが必要であると感じた。

広報費

広報費支出合計　18,215円

年月日	内　容	金 額	領収書番号	備　考
R7.4.26	議会活動報告チラシ作成費 36430円、内自己負担半額	18,215円	1	チラシ印刷費36430円の2分の1

領　収　証

流山市議会議員　鈴木ゆうすけ　様　No.＿＿＿＿

★　¥36,430-

但　10265393　鈴木活動報告2025年春　スマートプリント受注分

2025年4月26日　上記正に領収いたしました　登録番号　T1010001141758

内訳		
税率	金額(税抜・税込)	¥36,430-
10%	消費税額等	¥3,311-
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

クロスフィールド株式会社
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町13番地
山東ビル1階
TEL 03-3525-8340　FAX 03-3525-8477

2025年 4月 26日

請求書

流山市議会
鈴木　ゆうすけ 様

〒2700138
千葉県 流山市おおたかの森東3-37-2

印刷通販スマートプリント
クロスフィールド株式会社
千代田区神田紺屋町13山東ビル1F
TEL 03-3525-8340

【振込口座】
[redacted]
インボイス登録番号：T1010001141758

注文番号：　10265393
受注日　：　2025年 4月 18日
注文ID　：　yu

商品名：A4チラシ_オフセット（210×297㎜）
営業日：7営業日
印刷色数：両面カラー
表面：4色カラー
裏面：4色カラー
印刷用紙（チラシ）：コート90kg
【オプション】ＰＤＦ（その他）
【オプション】CMYK（フルカラー）
【オプション】CMYK（フルカラー）
【オプション】仕上りサイズ（210㎜×297㎜）
【オプション】二ツ折 +1営業日

休日の受取り
可

配送箇所　1箇所：　鈴木　ゆうすけ　　10,000 部

商品金額（10%税込）　￥36,430
消費税（内税。税率10%）　￥3,311
使用ポイント 0

ご請求額（10%税込）　￥36,430

2025年春号



流山市議会議員
鈴木 ゆうすけ

「できる方法を探す」

政党・会派無所属

①月額報酬6万1千円の議員選任監査委員を置く意味と報酬の妥当性は。
②議員選任監査委員が不要な4つの理由。

陳情第5号「議会選出監査委員廃止についての陳情書」について。

私は賛成の立場で討論しました。

1・結果は？

議員全27票のうち、賛否8対19で不採択でした。

2・議員監査委員制度とは？

地方公共団体の財務や事業の運営を監査する制度で、議員のうちから監査委員を選任する場合があります。

3・この陳情になぜ賛成か？

以下に私の考える「議員選任監査委員が不要な4つの理由」を説明します。

①監査委員を議員から選任する事が必須ではなくなったから。

元々は、地方自治法196条1項に監査委員に議員から1名選任し配置することが定められていましたが、2018年4月1日に加筆される形で改正・施行になり、「ただし、条例で議員のうちから監査委員を選任しないことができる。」とされ、議員を選任しないことを定めることで議員選任監査委員の配置は必須ではなくなりました。

②議員選任監査委員の監査能力に疑問がある。

監査委員には議員選任監査委員と、識見監査委員の2名が配置されます。

自治法196条1項の監査委員に求められる資質と能力は「人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者」とされています。

その上で識見監査委員は税理士や公認会計士の資格を保有する方が選任されるのに対して、議員選任監査委員には経験も資格も必要ありません。そのような人が監査の場においてどれほどの意味があるのでしょう。

仮に監査能力があるのであれば、監査委員としてではなく、議員に与えられている質問権と発言権を行使し、適切な場（議会や委員会）で執行部に問う事が出来ます。そのため議員が監査委員をする必要性は低いと考えます。

③月額6万1千円という報酬の妥当性は？

先ほど述べた通り、議員の監査委員は特に経験や資格の有無に関わらず選ばれて配置されますが、選任されれば月額6万1千円の報酬が支払われます。

現在は一時的コロナの影響で減額されて5万5百円ですがそれでも税理士や公認会計士と比較して専門的知識や能力に疑問が残る監査行為とその時間に対しこの額の報酬が支払われる事について、その金額の妥当性を市民に説明する事が難しいのではないかと考えます。

監査については専門的知見を有した人物に託し、議員は委員会や議会で審査を行うという風に切り分けた方がその機能を発揮しやすい形になると考えます。

④監査委員に課せられる守秘義務。

監査委員は監査の過程で知り得た情報を口外することができません。それに加え流山市議会提要には「監査委員である議員の一般質問は、その職責に鑑み、年1回程度とする」と記載されており、これでは監査委員になることで議員としての活動を制限する負の側面の方が大きいと考えます。

もしも議員的視点の監査が必要という事であれば、3月の予算審査と9月の決算審査の際には特別委員会が設置されるため、議員はここで監査的機能を持つことができると考えられ、やはり制限が多くなるだけの現行のシステムでは二元代表制のメリットを打ち消す構造であると感じます。

（裏へ続く）

流山市＋政党機関紙の勧誘行為による市職員への心理的圧力の実態調査を



4・採決を終えて

あくまでこれらは私の考えであり、議会では反対多数で不採択になりました。それでも私は、議員は議会や委員会で質問権と発言権を行使する権利があります。のに、議員監査委員を廃止しても変わらず監査的能力を持てると考えます。

監査が必要である納得できる根拠があれば議員選任監査委員を配置しても良いと思いますが、私は今の所なくいと感じています）、少なくとも月額6万1千円という報酬は見直しが必要にないと思います。引き続きこうるいった前例踏襲の効果のない制度については定かでは見直しを訴えていきます。

陳情第3号「政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める陳情書」について私は賛成の立場で討論しました。

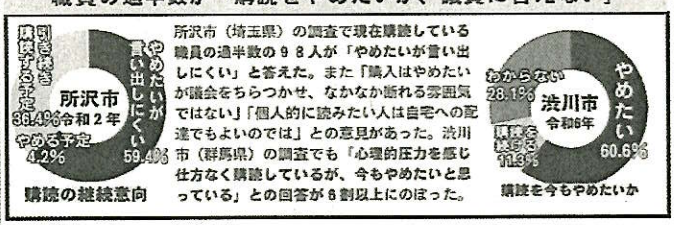
1・結果は？（第2項）

議員全27票のうち、賛否8対19で不採択でした。

陳情	議案名等		議決日	審議結果	小沢　えみり	鈴木　ゆうすけ	うた　桜子	清水　大	矢口　蜂美	川本　大岳	桑畑　伴子	乾　えり	渡辺　仁二	岡　明彦	髙橋　あきら	近藤　みほ	戸辺　滋	西尾　段	野村　誠	石原　修治	植田　和子	笠原　久恵	森田　洋一	阿部　治正	中村　彰男	椅山　栄子	藤井　俊行	中川　弘	海老原　功一	おだぎり　たかし	青野　直
	第3号第2項	政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める陳情書	3月24日	不採択	○	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○
	第4号	流山市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の改正に関する陳情書		不採択	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
	第5号	議会選出監査委員廃止についての陳情書		不採択	×	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×
	第6号	「請願書・陳情書の手引き」の一部改正に関する陳情書		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第7号	流山市内の18歳までの医療費窓口負担撤廃を求める陳情書		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×

政党機関紙勧誘に関する職員アンケートの分析

職員の過半数が「購読をやめたいが、議員に言えない」



所沢市（埼玉県）の調査で現在購読している職員の過半数の９８人が「やめたいが言い出しにくい」と答えた。また「購入はやめたいが議会をちらつかせ、なかなか断れる雰囲気ではない」「個人的に読みたい人は自宅への配達でもよいのでは」との意見があった。渋川市（群馬県）の調査でも「心理的圧力を感じ仕方なく購読しているが、今もやめたいと思っている」との回答が８割以上にのぼった。

契約書がなく、契約期間が定められておらず、不本意な購読が続く



我孫子市が令和６年に実施したアンケートによると、購読し毎月支払いをしている職員のうち、申し込み書の記入や契約書作成をしていない職員が92%にのぼった。また、契約期間が定められていたと答えた職員は０人だった。心理的圧力をうけて購読したものの、契約期間が定められていないため、多くの職員が異動になるか、定年になるまで、不本意ながら購読を続けている状況がある。

自治体アンケートで共通した傾向

① 勧誘を受けるのは、部長、課長や係長など管理職員がほとんど。管理職になると、一般質問で答弁する等議員と直接の接点が多くなる。機関紙を断ると、質問が厳しくなり、部署のメンバーに迷惑がかかるのではと考える管理職員もいる。

② 勧誘は役職者が新規で任命される３月末に集中している。議員が人事異動をいちはやく把握し、「昇進おめでとうございます」と言って近づき、政党機関紙を勧誘する。

③ 集金は毎月対面で行われる。議員自ら集金することが多い。振込みや自動引き落としではない為、断るときは議員に直接伝えないといけない。関係性悪化を恐れ、やめづらい。

④ 配達先は大半が職場。私費の新聞・雑誌は、自宅で購読するのが常識だと思うが、勧誘者の強い意向なのか、自宅配達はほとんどない。

↑陳情者から提出された資料の1枚（全16ページ）

2・この陳情に賛成の立場の私の考え。

①当事者に聞くべき。

市職員への実態調査アンケートが必要という立場。

②アンケートに要する負担は少なく実行可能である。

庁内導入済みのグループウェアで調査・集計を行うため、紙のアンケートのような手間や、外注費も発生せず調査が可能。匿名性についても設定可能なため職員の情報は保護されると考えられます。

③議員がハラスメントをしている可能性がある。

実態調査アンケートに賛同し、議員自ら我が身を振り返るべき。

3・採決を終えて。

実態のアンケート調査ですら反対する理由はどういったものなのか。そもそもですが、もし調査に少々の費用や手間がかかったと仮定しても、職員の心理的安全のための調査であれば行うべきというのが私の意見です。市職員も職員である前に市民の一人です。

私が問うているのは人権擁護の観点から市職員の意見を聞き守ることよりも政党活動を優先させるのかという事です。

流山市議会事務局　住所：流山市平和台1-1-1 流山市役所第１庁舎４階　電話：04-7150-6099